

個人投資家さま向け会社説明資料

『リテールNo.1』の実現に向けて


リソナホールディングス

2021年9月

プロフィール

商号	株式会社りそなホールディングス	株価 ／単元株式数	443.9円*1／100株
設立	2001年12月	総資産	73.6兆円*2
証券コード	東京証券取引所第一部 8308	時価総額	1.0兆円*1
所在地	(東京本社) 東京都江東区木場1丁目5番65号 (大阪本社) 大阪市中央区備後町2丁目2番1号		



東京本社



大阪本社

取締役兼
代表執行役社長
南 昌宏



*1. 2021年9月21日終値 *2. 2021年3月末

りそなホールディングス株式の状況

	主要指標	水準	備考
1	株価収益率(PER) (株価 ^{*1} /EPS(59.81円) ^{*2})	7.4倍	東証一部 平均16.1倍 ^{*3}
2	株価純資産倍率(PBR) (株価 ^{*1} /BPS(1,034.69円) ^{*4})	0.42倍	東証一部 平均1.28倍 ^{*3}
3	ROE ^{*5} (2021年3月期実績)	6.88%	普通株主価値重視の経営 JPX400採用銘柄
4	1株当たり年間配当金 (2022年3月期予想)	21円 第2四半期末 10.5円 期末 10.5円	'15/3期 15→17円(+2円) '17/3期 17→19円(+2円) '18/3期 19→20円(+1円) '19/3期 20→21円(+1円)
5	配当利回り (配当金 ^{*6} /株価 ^{*1})	4.73%	東証一部 平均2.06% ^{*3}

*1. 2021年9月21日終値 *2. 2022年3月期業績目標の親会社株主に帰属する当期純利益1,450億円(2021年5月11日公表)を基準

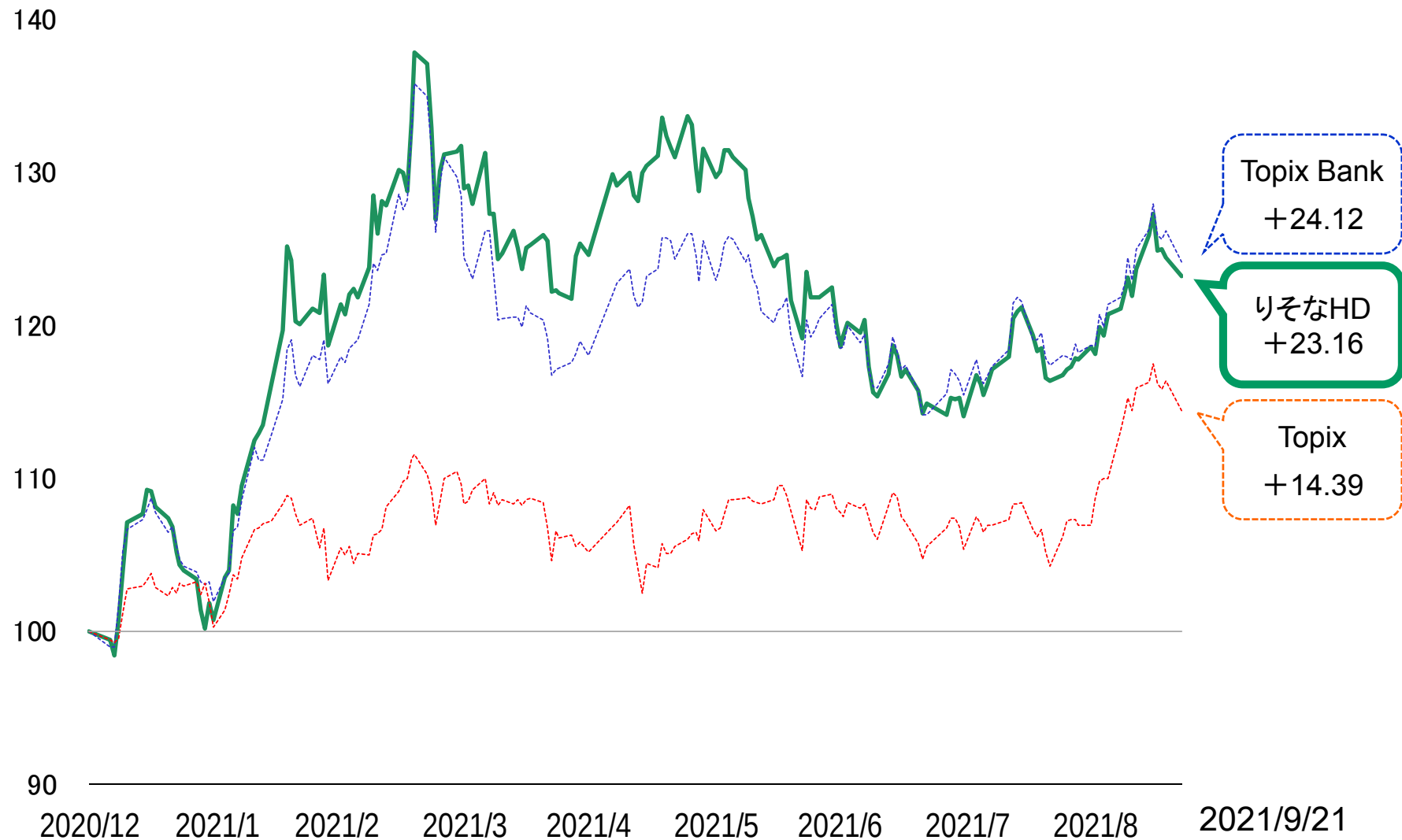
*3. 大和証券(2021年9月1日付レポート「2021年8月相場の回顧と物色動向」) *4. 2021年6月末

*5. 親会社株主に帰属する当期純利益÷株主資本、期首・期末平均 *6. 2022年3月期年間配当(予想)



年初来の株価推移

【2020年12月30日の株価を100とした当社株価の推移（2020/12/30～2021/9/21）】



本日のポイント

1. りそなの特長・強み

- 100年超の歴史で築き上げた信託併営リテール商業銀行グループ
- 「りそな改革」によってもたらされた変革のDNA

2. りそなの成長戦略

- SDGs経営:「本業×イノベーション」を通じた社会課題の解決
 - リテールのお客さまのSX*1に最も貢献する金融サービス企業
 - 収益・コスト構造改革の実現

3. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
- 魅力的な配当利回り(4.73%*2)

4. りそなのESG

- 「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴に向けて

本日のポイント

1. りそなの特長・強み

- 100年超の歴史で築き上げた信託併営リテール商業銀行グループ
- 「りそな改革」によってもたらされた変革のDNA

2. りそなの成長戦略

- SDGs経営:「本業×イノベーション」を通じた社会課題の解決
 - リテールのお客さまのSXIに最も貢献する金融サービス企業
 - 収益・コスト構造改革の実現

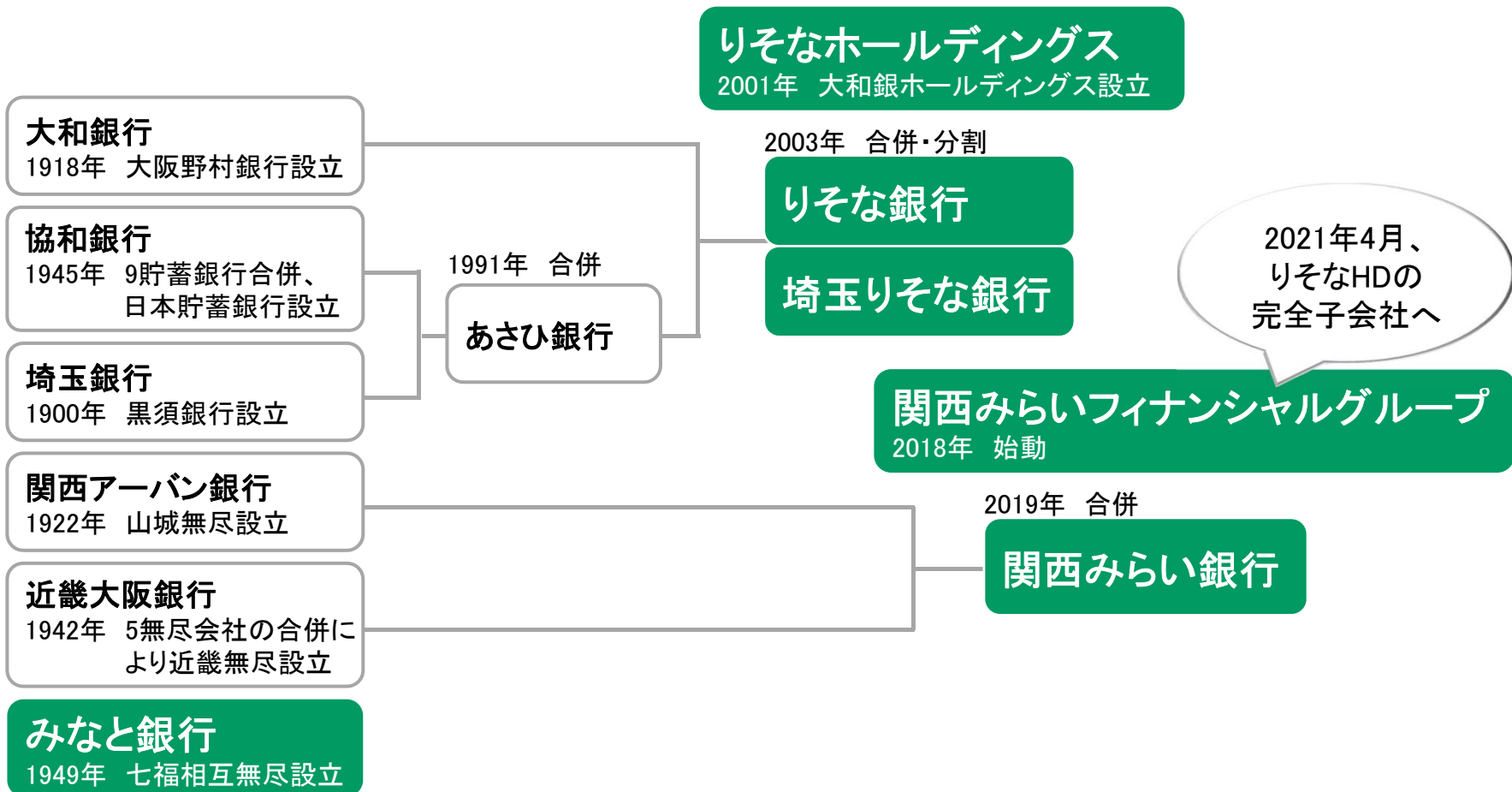
3. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
- 魅力的な配当利回り(4.73%)

4. りそなのESG

- 「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴に向けて

100年を超える歴史で築き上げたリテール基盤



Point



扁額「道徳銀行」 旧・黒須銀行に贈った渋沢栄一氏自筆の書

埼玉りそな銀行の前身にあたる黒須銀行は、庶民の積立金を基として発足した銀行で、道義に反する貸付はせず、利益の若干を常に公共事業に投じるなど道徳の実践に基づいた経営に努めていたことから、地元で「道徳銀行」と呼ばれていました。同銀行の顧問を務めていた渋沢栄一氏は、この経営姿勢を非常に喜び、銀行創立15周年にあたりこの書を贈りました。

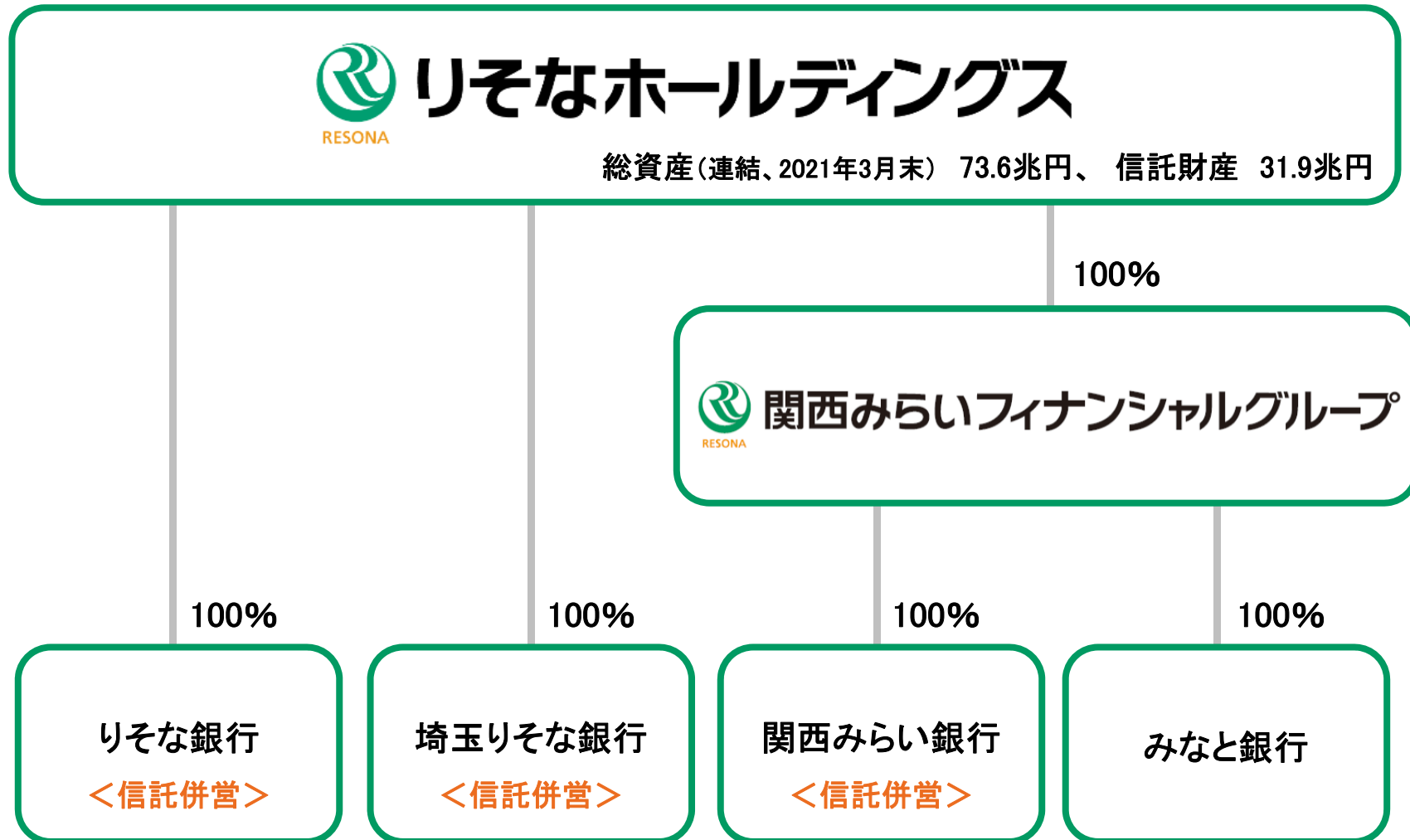
りそなのSDGs経営の礎



りそなホールディングス

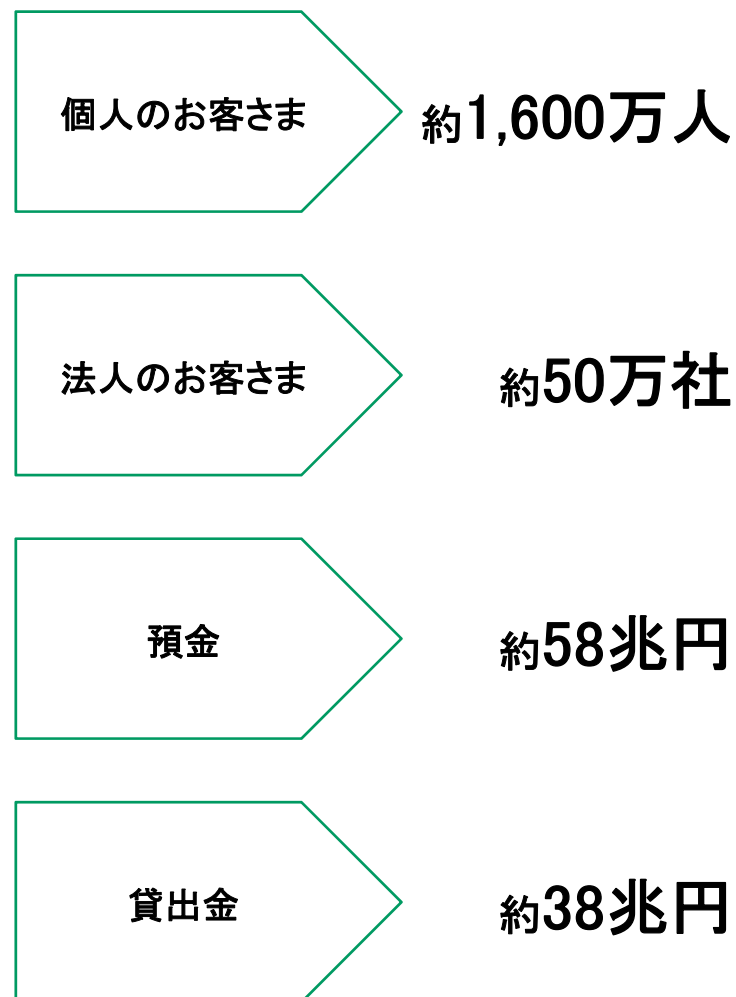
本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ

(2021年4月1日現在)

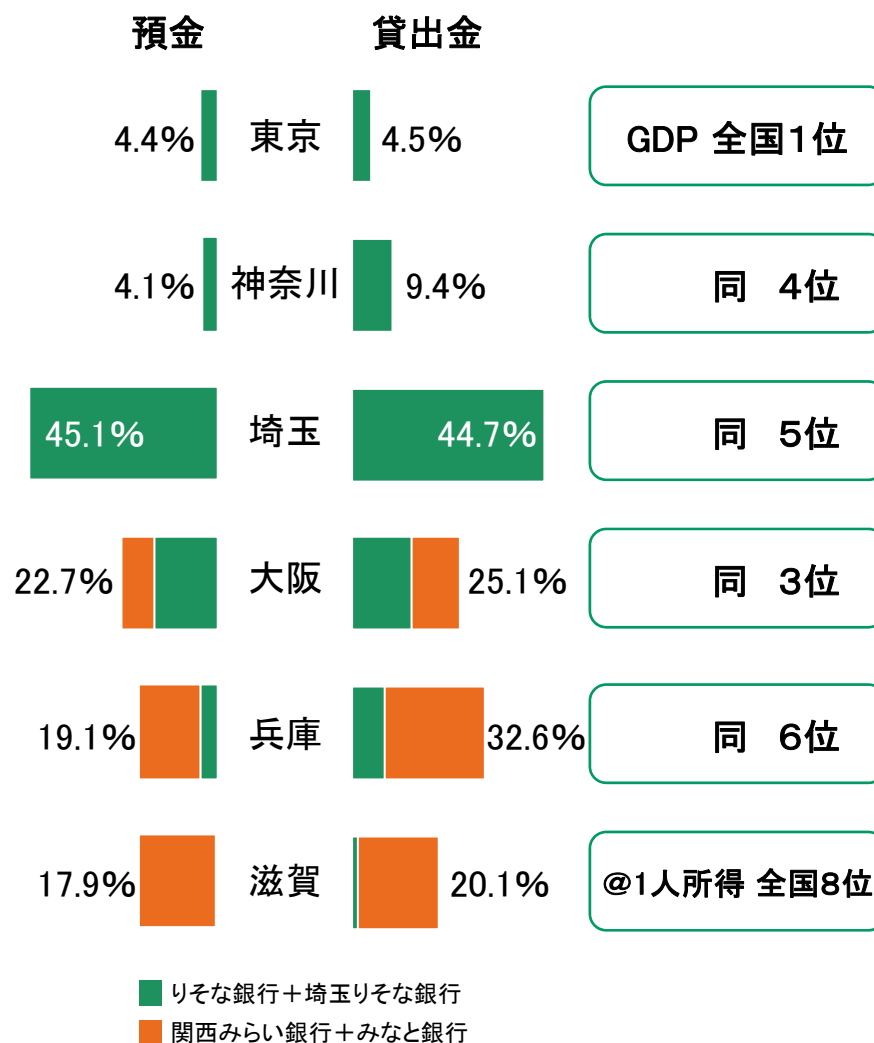


人口・経済が集積する首都圏・関西圏を主体とした強固なお客さま基盤

【お客さま基盤】



【マーケットシェア*1】



(2021年3月末現在)

*1. グループ銀行合算、日本銀行都道府県別預金・貸出金(国内銀行)に占める割合

3つの「強み」をあわせ持つ独自のポジション



「良き企業」を目指して

「『企業は、お客さまや市場に価値を提供するのが存在理由』であり、『社会に何をもたらすために存在するのか』という基本命題を正面に据えながら経営の原点に立ち返る必要がある」

「りそなグループが持続的に成長していくためには、『良きことを行う企業』であること、そして、その企業で働く人は『良き人間』である必要がある」



りそなのSDGs経営の礎

細谷英二 元会長（故人）

2003年6月、りそなグループへの公的資金注入に伴い、東日本旅客鉄道副社長からりそなHD会長に就任し、その後の「りそな改革」を牽引。

細谷元会長のこれらの言葉は、経営理念とりそなWAY（りそなグループ行動宣言）を具体的行動レベルで明文化した「りそなSTANDARD（りそなグループ行動指針）」の冒頭に記載され、りそなグループ従業員の「道標」となっています。

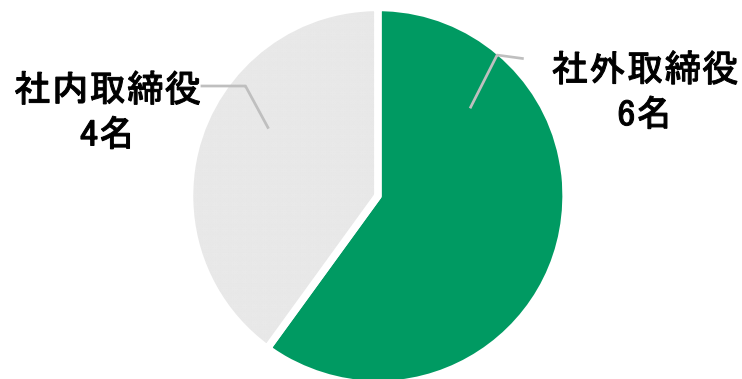
「りそな改革」で培われた「変革のDNA」①

2003年の公的資金注入以降、抜本的な経営改革を推進

1

ガバナンス改革

- 国内銀行グループ初の
指名委員会等設置会社
- 社外取締役が過半を占める取締役会構成

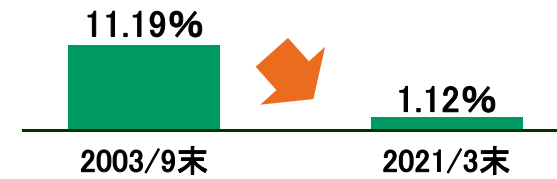


2

財務改革

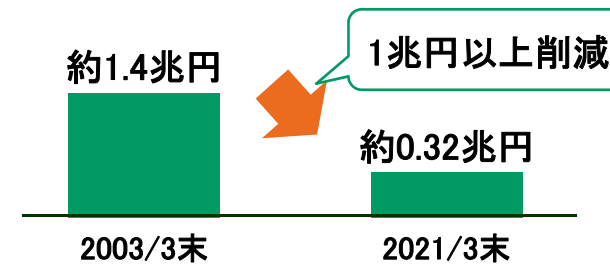
- 不良債権処理の断行

【不良債権比率】



- 政策保有株式の大幅削減

【政策保有株式残高(取得原価)】



安定した黒字体質へ:リーマンショック時の2009年3月期も1,239億円の黒字(国内銀行トップ)

「リそな改革」で培われた「変革のDNA」②

2003年の公的資金注入以降、抜本的な経営改革を推進

3

サービス改革

- 平日午後5時まで営業
- セブンデイズプラザ（原則年中無休店舗）
⇒ 36拠点（2021年6月末）



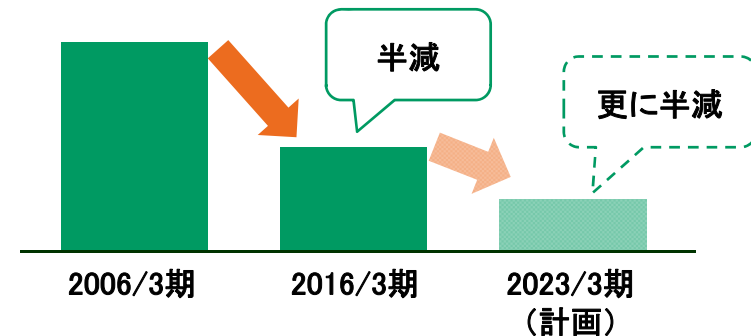
➡ オムニチャネル戦略 「いつでも」「どこでも」

4

オペレーション改革

- ビジネスプロセスの抜本的な見直し
- 印鑑レス・ペーパーレス・後方事務レス

【営業店事務量】

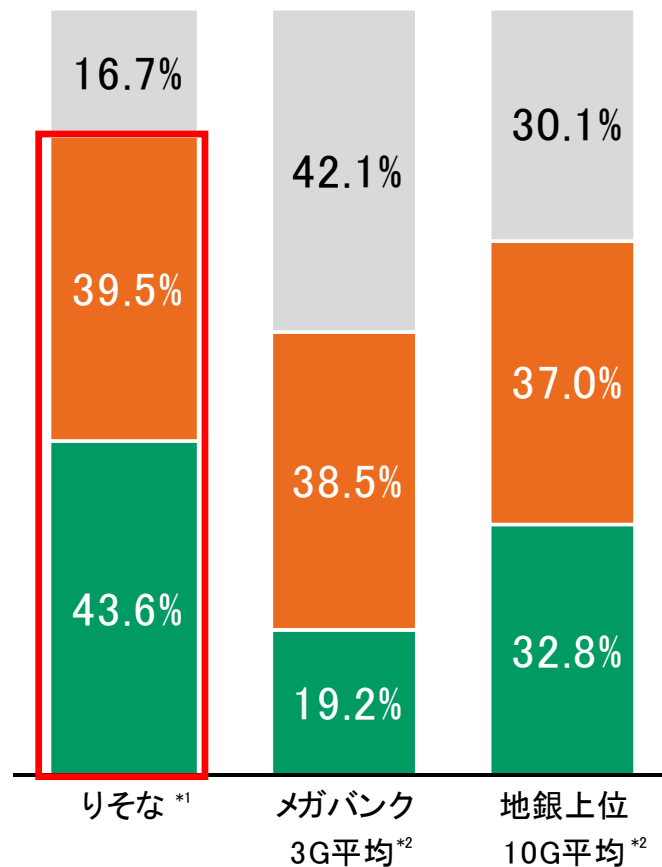


「銀行の常識 世間の非常識」、銀行業から金融サービス業へ

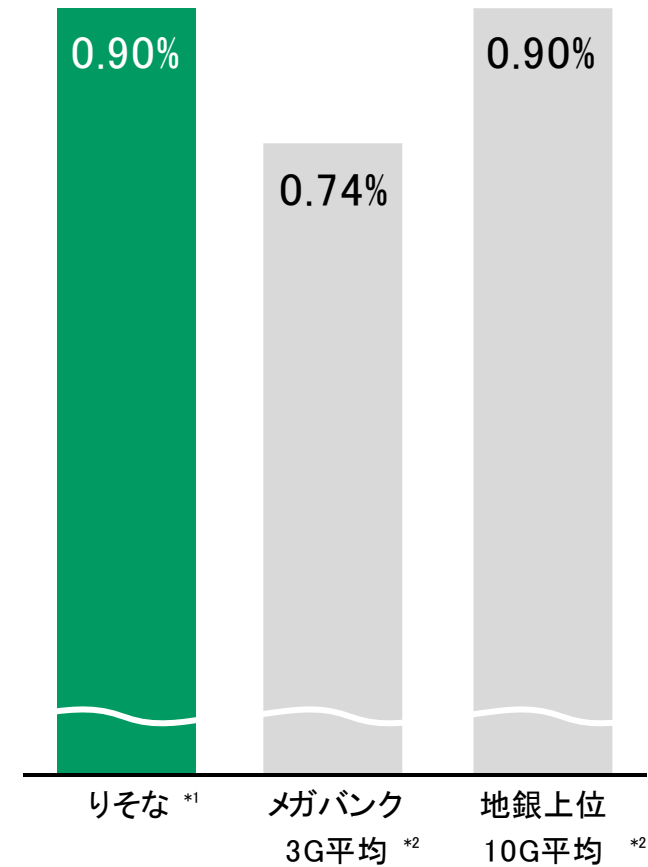
“リテール業務に特化”の優位性

【貸出金ポートフォリオの比較】（2021年3月末）

■ 個人向け貸出 ■ 中小企業向け貸出 ■ その他



【預貸金利回り差の比較】（2021年3月期）



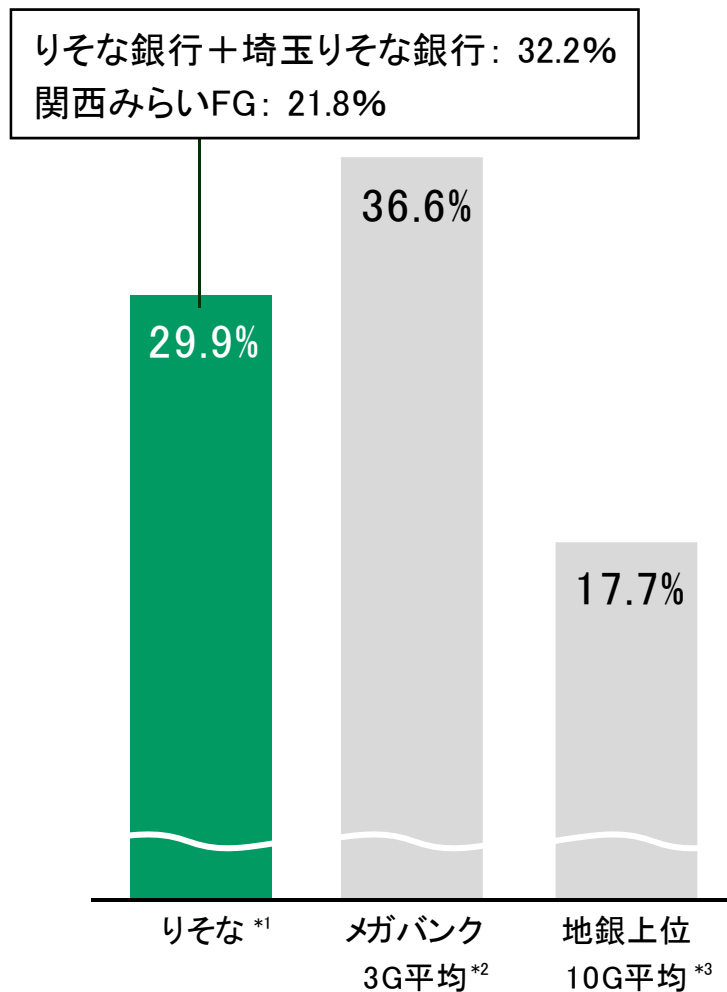
*1. グループ銀行合算

*2. メガバンク: 三菱UFJ+三菱UFJ信託、みずほ+みずほ信託、三井住友

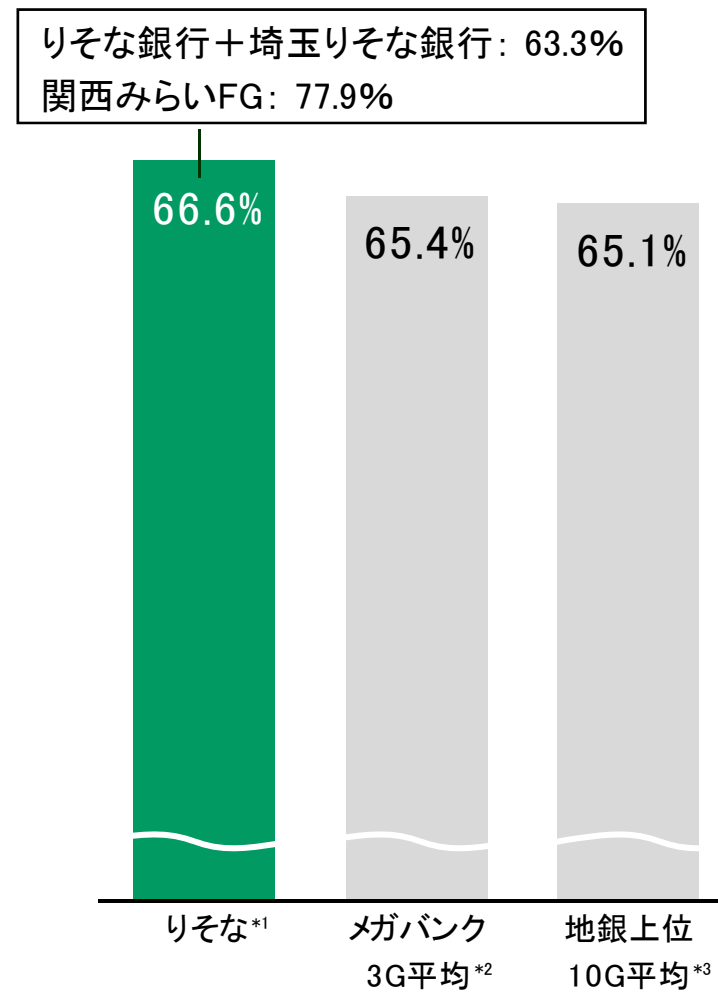
地銀上位10G: 連結総資産上位10地銀グループ（ふくおかFG、めぶきFG、コンコルディアFG、千葉、ほくほくFG、静岡、京都、九州FG、八十二、西日本FHD）

ソリューション提供力、ローコスト運営の更なる強化

【連結フィー収益比率の比較】（2021年3月期）



【連結経費率の比較】（2021年3月期）



*1. りそなHD連結 *2. MUFG、SMFG、みずほFG

*3. 連結総資産上位10地銀グループ（ふくおかFG、めぶきFG、コンコルディアFG、千葉、ほくほくFG、静岡、京都、九州FG、八十二、西日本FHD）

コロナ禍において、地域に根差した業務運営を継続

地域・お客さま

- 国内すべての営業拠点で、預金・為替・融資などの業務を継続
- 非対面サービス拡充
 - りそなグループアプリ：400万ダウンロード(2021年6月末)
- 変化するお客さまのこまりごとへの対応
 - 資金繰り安定化、財務基盤強化をサポート
 - 中小企業のお客さまのIT化支援
 - “備えのニーズ”（資産形成、円滑な承継）に対するソリューション提供



飛沫防止の
アクリル板を設置

店頭でのお客さま同士の
「身体的距離の確保」

従業員

- テレワークの推進、サテライトオフィスの拡充
- リモートを活用した研修・教育体制などの拡充
- ワクチン職域接種開始(2021年7月～)



サテライトオフィスを設置



2021年度「オンライン入社式」

社会

- 本業と社会貢献活動を通じ地域社会の持続的成長に貢献
 - Re:Heart倶楽部*1活動など



グループ各社の
従業員有志が
献血に協力

*1. 従業員のボランティア活動団体

本日のポイント

1. りそなの特長・強み

- 100年超の歴史で築き上げた信託併営リテール商業銀行グループ
- 「りそな改革」によってもたらされた変革のDNA

2. りそなの成長戦略

- SDGs経営:「本業×イノベーション」を通じた社会課題の解決
 - リテールのお客さまのSX*1に最も貢献する金融サービス企業
 - 収益・コスト構造改革の実現

3. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
- 魅力的な配当利回り(4.73%)

4. りそなのESG

- 「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴に向けて

長期展望／リテールNo.1の実現に向けて①

りそなのSDGs経営

お客さまのこまりごと
社会課題が起点

りそなの強みを活かした
お客さま価値の創造

本業 × イノベーション

『リテールNo.1』

『良き企業』

持続可能な社会

共鳴

りそなグループの
持続的な成長

長期展望／リテールNo.1の実現に向けて②

2つの“X”を通じて『リテールNo.1』へ

SX

(サステナビリティ・トランスフォーメーション)

リテールのお客さまのSXに
最も貢献する金融サービス企業

- ◆ リテール・トランジション・ファイナンス
- ◆ カーボンニュートラル
- ◆ 女性登用・活躍推進 拡大



サステナビリティ長期目標

DX

(デジタルトランスフォーメーション)

収益・コスト構造改革の実現

- ◆ フィー収益 > コスト
 - ✓ 全員コンサルティング体制
 - ✓ 共創型プラットフォーム
 - ✓ 業務プロセス改革

長期展望／リテールNo.1の実現に向けて③

サステナビリティ長期目標

2021年6月策定

1. リテール・トランジション ・ファイナンス

累計取扱高 10兆円
(2021～2030年度)

対象とするファイナンス：
リテールのお客さまの意識・行動の
トランジションに向けて、現在地から
の着実な前進に資するファイナンス

2. カーボンニュートラル

CO2排出量 実質ゼロ
(～2030年度、SCOPE1,2)

自社調達電力の再エネ化を積極
推進し、当グループのエネルギー
使用に伴うCO2排出量を2030年度
までに実質ゼロを目指す

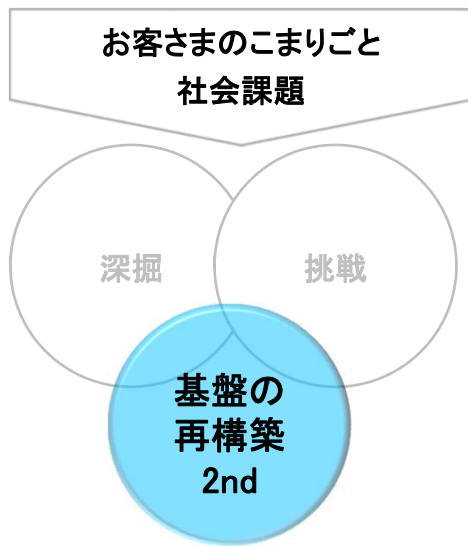
3. 女性登用・活躍推進 拡大

現状+10%以上
(～2030年度)

女性役員比率*1	30%以上
女性経営職階比率*1	20%以上
女性ライン管理職比率*1	40%以上

*1. リそなHD *2. グループ6社(リそなHD、リそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらいFG、関西みらい銀行、みなと銀行)の合算

中期展望／レゾナンス・モデルの確立



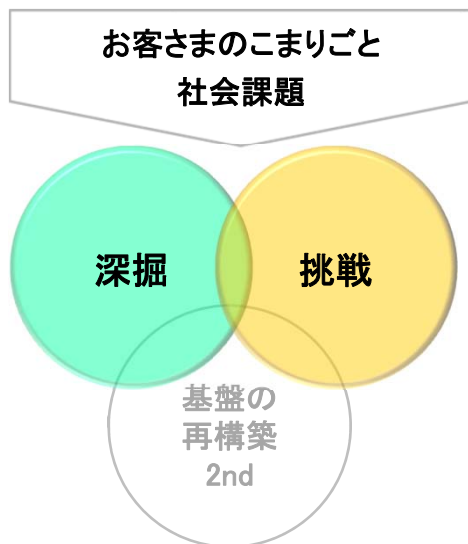
お客さまになりきる人財



テクノロジーの進化

次世代を支える新たな事業基盤

- ✓ 人財
- ✓ 業務プロセス
- ✓ 営業スタイル
- ✓ チャンネルネットワーク
- ✓ システム



100年超のリテール特化の歴史



変革のDNA

既存の強みを磨き抜いて差別化

脱・銀行

- ✓ 資産形成サポート
- ✓ 中小企業貸出
- ✓ 新規ビジネス
- ✓ 個人向けローン
- ✓ オムニ・チャンネル
- ✓ オープンプラットフォーム
- ✓ 資産・事業承継
- ✓ 決済

2021年3月期の振り返りと2022年3月期の展望

これまでの常識や価値観を揺り動かした“転換点” ⇒ 逆境をチャンスに

お客さまの認識・こまりごとの変化

主要ビジネス戦略への影響

将来設計見直し
備えに対する意識の高まり

資産・事業承継
資産形成サポート

↑ M&A、不動産取引ニーズ拡大
↑ 長期・分散・安定的な資産形成ニーズの拡充

資金繰りの安定化
財務基盤強化

中小企業貸出

↑ お客さまの裾野拡充
↓ 一部業種の業況不振長期化懸念

ニューノーマルへの対応
デジタル化の加速

個人向けローン
オムニ・チャネル
決済

↑ 郊外・戸建てニーズ拡大
↑ 非対面ニーズ拡大

中期経営計画の主要経営指標

	2021年3期	2022年3期(目標)	2023年3期(中計)
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	1,244億円	1,450億円	1,600億円
● 関西みらいFG	112億円	150億円	200億円
(りそなHD取込収益ベース)	(58億円)	(150億円)	(200億円)
■ 連結フィー収益比率	29.9%	32%程度	35%以上
■ 連結経費率	65.0%	60%台前半	60%程度
■ 株主資本ROE*1	6.88%	7%台半ば	8%程度
■ 普通株式等Tier1比率*2	9.0%程度	9%台半ば	10%程度
■ GPIF選定ESG指数(国内株)*3	すべてに採用		

*1. 親会社株主に帰属する当期純利益÷株主資本(期首・期末平均) *2. パーゼル3最終化ベース、その他有価証券評価差額金除き

*3. FTSE Blossom Japan Index、MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数、MSCI日本株女性活躍指数、S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



直近の決算概要(りそなHD連結ベース 2022年3月期第1四半期の状況)

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益: 342億円(前同比+124億円)

■ 通期業績目標(1,450億円)に対する進捗率は23.6%

● 収益・コスト構造改革が着実に進展

① 預貸金収益+7億円 + ② フィー収益+66億円 + ③ 経費△7億円 = +66億円

(億円)		2021年3月期	前期比	2022年3月期 (1Q/3ヵ月間)	前同比		
業務粗利益	(1)	6,391	△ 195	1,489	△ 56		
資金利益	(2)	4,174	△ 136	1,037	+ 37		
国内預貸金利益	(3)	3,403	△ 22	848	+ 7	①	
フィー収益	(4)	1,914	+ 12	506	+ 66	②	
その他業務粗利益	(5)	301	△ 71	△ 54	△ 161	+	
経費	(6)	△ 4,155	(改善) + 16	△ 1,038	△ 7	③	
実質業務純益	(7)	2,240	△ 179	451	△ 65		
株式等関係損益(先物込)	(8)	372	+ 279	139	+ 148		
与信費用	(9)	△ 574	△ 344	△ 71	+ 87		
税前当期(四半期)純利益	(10)	1,843	△ 278	490	+ 170		
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	(11)	1,244	△ 279	342	+ 124		
						+66億円	
						2022年3月期業績目標 (親会社株主に帰属する当期純利益)→	
						1,450	

基盤の再構築 多様性・専門性重視の人財ポートフォリオ

プロ人財

- 複線型人事制度
⇒20種類程度の業務分野別コース
- IT分野等他業界で活躍する
外部人材との協働・採用強化



外部競争力ある人事運営

- 企業内大学「リそなアカデミー」(2019/7月～)
- リカレント教育
⇒全従業員の新たなキャリアへの挑戦を支援



ダイバーシティ・マネジメント

- 女性活躍推進
- 選択定年制

基盤の再構築 新営業店システム導入開始(りそな銀行、埼玉りそな銀行)

■ 個々のお客さまの利便性向上と銀行コスト削減に徹底的に拘ったシステム



● 1万名の事務人財のミッション変更

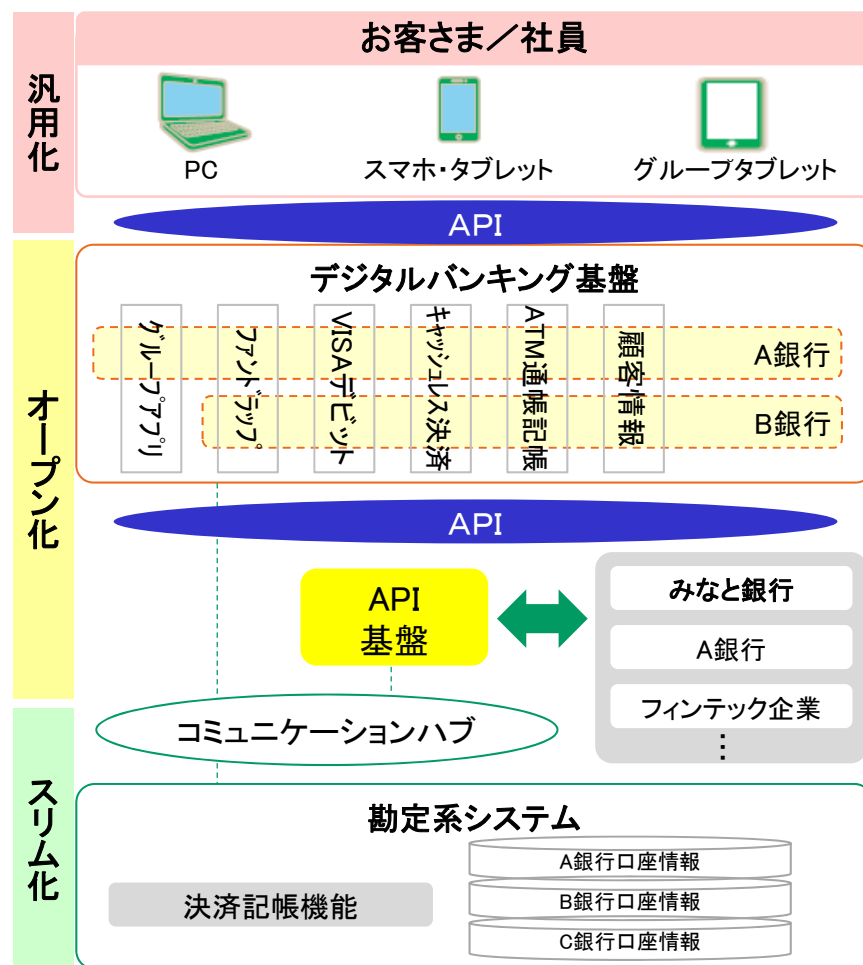
● 生産性向上と事務コスト低減

*1. デジタルサービスオフィス

基盤の再構築 システム構造改革とオープンプラットフォーム戦略の加速

- API*1 基盤を利用し、システム統合せずにりそなの商品・サービスを早期に地銀へ提供
- オープンAPI、デジタル基盤を通じ、フィンテック企業や異業種と連携

<目指す姿>



<現状>

金融専用端末からの脱却	
勘定取引API	500API(参照・更新)構築済
金融専用端末の半減	汎用PCからの勘定取引実現、全店展開 (2020年10月～2021年12月予定)
オープンプラットフォーム化	
グループアプリ	常陽銀行・足利銀行(2021年3月) みなと銀行(2021年度中予定)
ファンドラップ	みなと銀行(2020年10月) 横浜銀行(2021年4月)
VISAデビット・RCP*2	みなと銀行(2021年度中予定)
ATM通帳記帳共同化*3	みなと銀行(2021年度中予定)
レガシーシステムからオープンシステムへの構造変革	
システム断捨離	勘定系中心に既存システムの スリム化取組開始

*1. アプリケーションプログラミングインターフェース:ソフトウェアの機能をより簡単に接続できる仕組み

*2. りそなキャッシュレス・プラットフォーム *3. りそなATMでみなと銀行通帳記帳

深掘 長期的な資産形成をサポート

例えば、こんなお客さまのおこまりごとに・・・



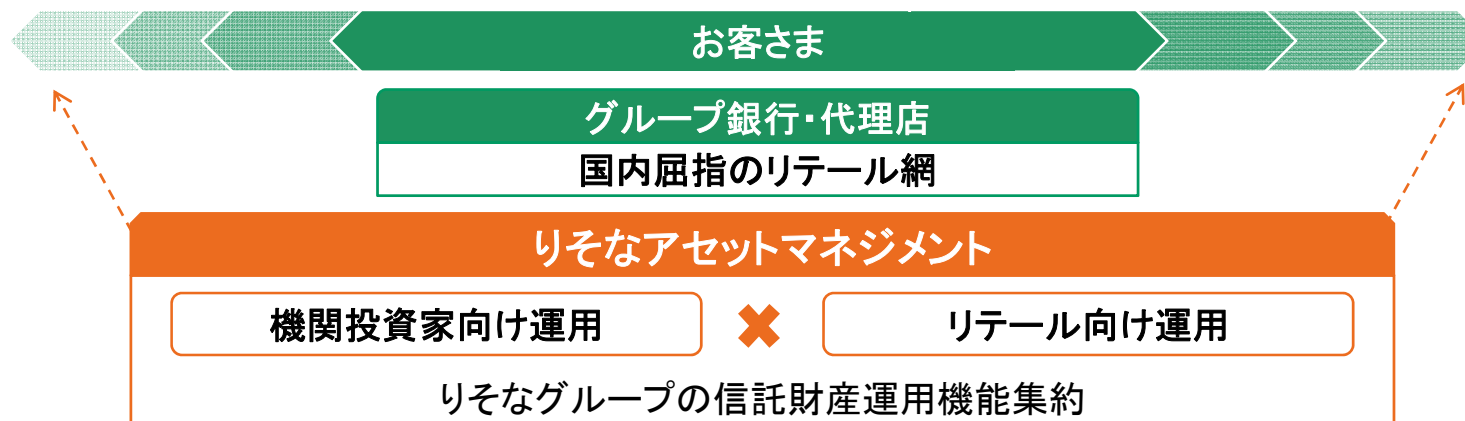
将来、年金だけじゃ生活できないかも



人生100年時代で、
思ったよりお金がかかりそうだわ

りそなの特長・強みを活かした課題解決

プロ向けの運用をリテールのお客さまへ



■ りそなファンドラップ: 銀行のお客さまに親和性の高い商品設計

⇒P51

任せられる安定運用

便利な資産管理機能

業界最低水準のコスト

- 残高: 2021年8月末 約6,500億円
- 収益: 2021年3月期 56億円(前期比+15.9%)
- 運用損益率プラスお客さま比率 100%(2021年8月末)



深掘 円滑な資産・事業承継をサポート

例えば、こんなお客さまのおこまりごとに・・・



うちの会社、
後継ぎがいなくてこまったなあ



親や自分が
認知症になったらどうしよう

りそなの特長・強みを活かした課題解決

フルラインの信託機能をワンストップでご提供

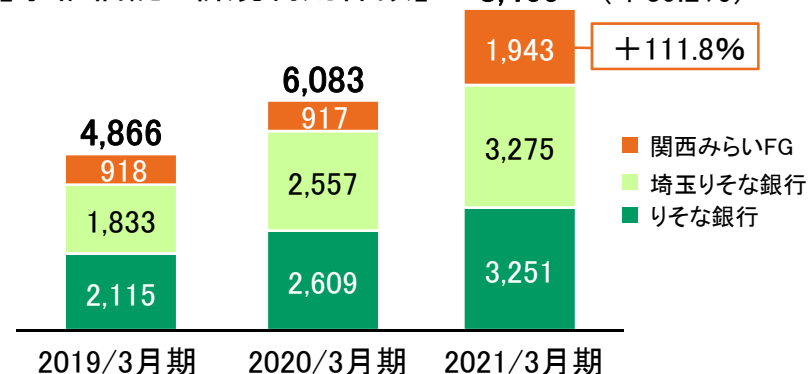
中小企業のお客さまの“つなぐ”をサポート

- 事業承継にかかるM&A、
不動産ニーズの拡大
- 「りそな企業投資」設立(2021年1月)
 - バイアウトファンド運営の投資専門子会社
 - 100億円規模のファンド設定
 - 中小企業の円滑な事業承継を目的に
株式の過半を取得

個人のお客さまの“まもる・つなぐ”をサポート

- お客さまのこまりごとの変化への対応
⇒ マイトラスト、ハートラストの機能改善
- グループ展開の加速

【承継信託 新規利用件数】 8,469 (+39.2%)



深掘 × 挑戦 「いつでも」「どこでも」 オムニ・チャネル

例えば、こんなお客さまのおこまりごとに・・・



難しい話は顔を見て相談したいわ



銀行のアプリって使いづらいなあ

りそなの特長・強みを活かした課題解決

DXを通じてお客さまへ多様な選択肢と新たな価値をご提供

2年連続、銀行業で唯一



DX銘柄2021
Digital Transformation

リアル：国内最大級のお客さま接点

有人店舗数
826店舗
(2021年3月末)



デジタル：アプリ400万DL突破

■ 徹底したユーザー視点

りそなグループ
アプリ

App Store評価
4.6 ★★★★★



● アプリが一番利用されるチャネルに

連続的・
一貫した提案

フェイス・トゥ・フェイスによる良質データ × 高頻度・広範囲のデジタルデータ

深掘 × 挑戦 決済ビジネスを通じて「キャッシュレス化」をサポート

例えば、こんなお客さまのおこまりごとに・・・



IT化がなかなか進まないなあ



キャッシュレス手段が多すぎて混乱する

りそなの特長・強みを活かした課題解決

社会コスト削減とともにお客さまの生産性・利便性向上をサポート

りそなキャッシュレス・プラットフォーム(RCP)

《法人のお客さま》

■ オールインワン端末で 多様な決済ニーズに対応

- クレジットカード、電子マネー、QR/バーコード決済に対応



➡ 導入(予定)先: 2021年6月末 約2,000先・1.6万店舗

決済コスト
削減

入金サイクル
短縮

レジ業務
効率化

販促力
アップ

デビットカード

《個人のお客さま》

■ 普通預金口座に標準装備！

- 無料、即時発行、キャッシュカードと一体
- Visaタッチ決済: 世界標準NFC



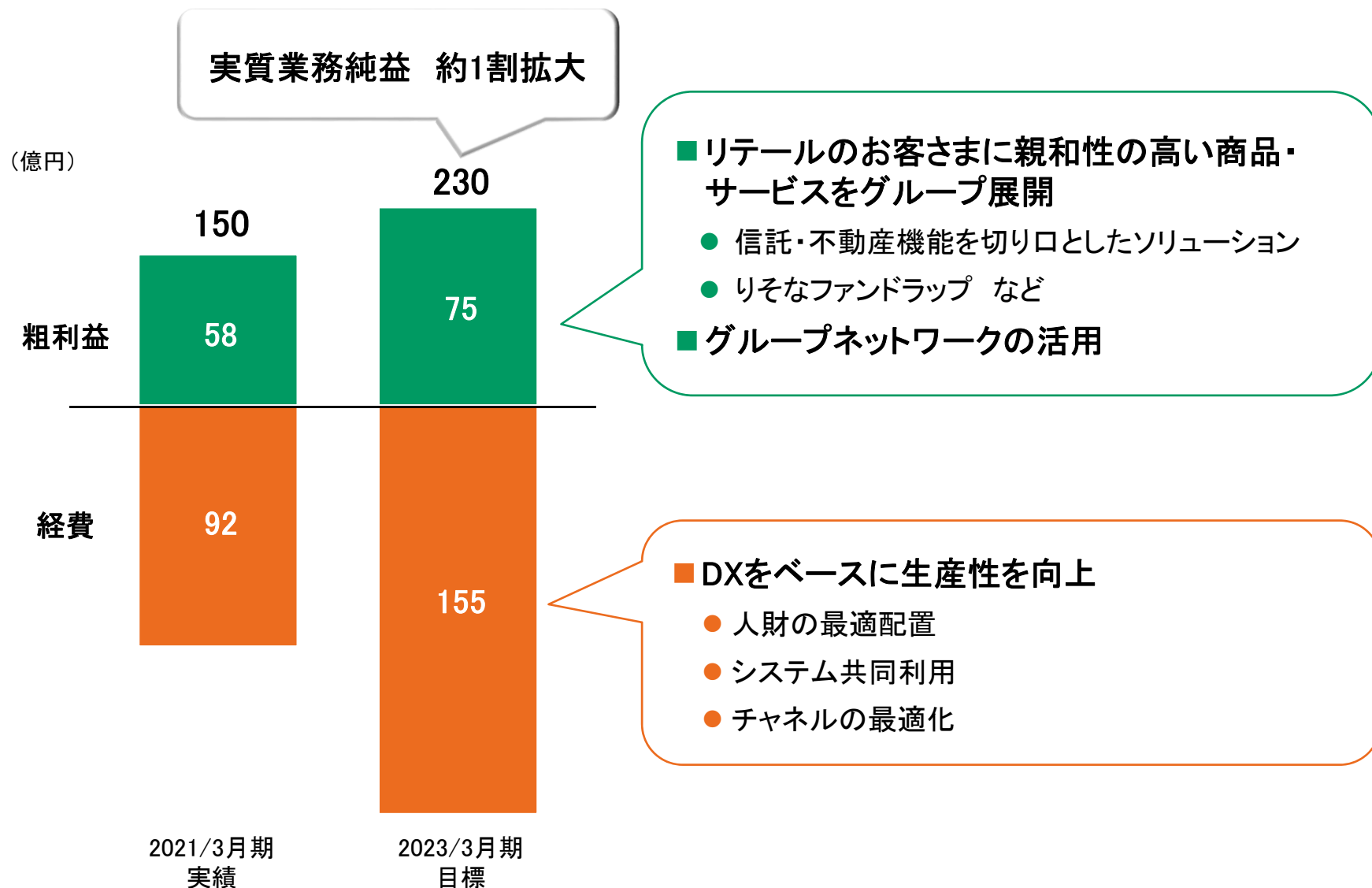
➡ 発行枚数: 2021年6月末 255万枚(前同比+43万枚)

➡ 収益: 2021年3月期 33億円(前期比+45.6%)



深掘 × 挑戦 関西みらいフィナンシャルグループ

【グループシナジー(2019年3月期比)】



挑戦 “脱・銀行”に向けて ～オープンプラットフォーム戦略～

直近のトピック

2021年4月
横浜銀行で
提供開始

直近のトピック

2021年3月
めぶきFG傘下の
常陽銀行、足利銀行へ
バンキングアプリ導入開始

直近のトピック

2021年8月
京葉銀行とデジタル分野・
営業分野における
戦略的業務提携締結

直近のトピック

2021年9月
百十四銀行と
デジタル分野における
戦略的業務提携締結



*1. りそなキャッシュレス・プラットフォーム

本日のポイント

1. りそなの特長・強み

- 100年超の歴史で築き上げた信託併営リテール商業銀行グループ
- 「りそな改革」によってもたらされた変革のDNA

2. りそなの成長戦略

- SDGs経営:「本業×イノベーション」を通じた社会課題の解決
 - リテールのお客さまのSXIに最も貢献する金融サービス企業
 - 収益・コスト構造改革の実現

3. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
- 魅力的な配当利回り(4.73%^{*1})

4. りそなのESG

- 「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴に向けて

*1. 2021年9月21日終値に基づいて算定、2022年3月期配当予想ベース

株主還元への取り組み①

健全性

- 国内基準において、十分な自己資本を確保
- 国際統一基準において、普通株式等Tier1比率*1で10%を目指す(2023年3月末日目標)
- 2021年3月末(実績): 9.0%程度

収益性

- 資本効率、リスク・コスト・リターンを重視した財務運営の継続に努め、8%を上回るROE*2確保を目指す
- 2021年3月期(実績): 6.88%

企業価値向上

株主還元

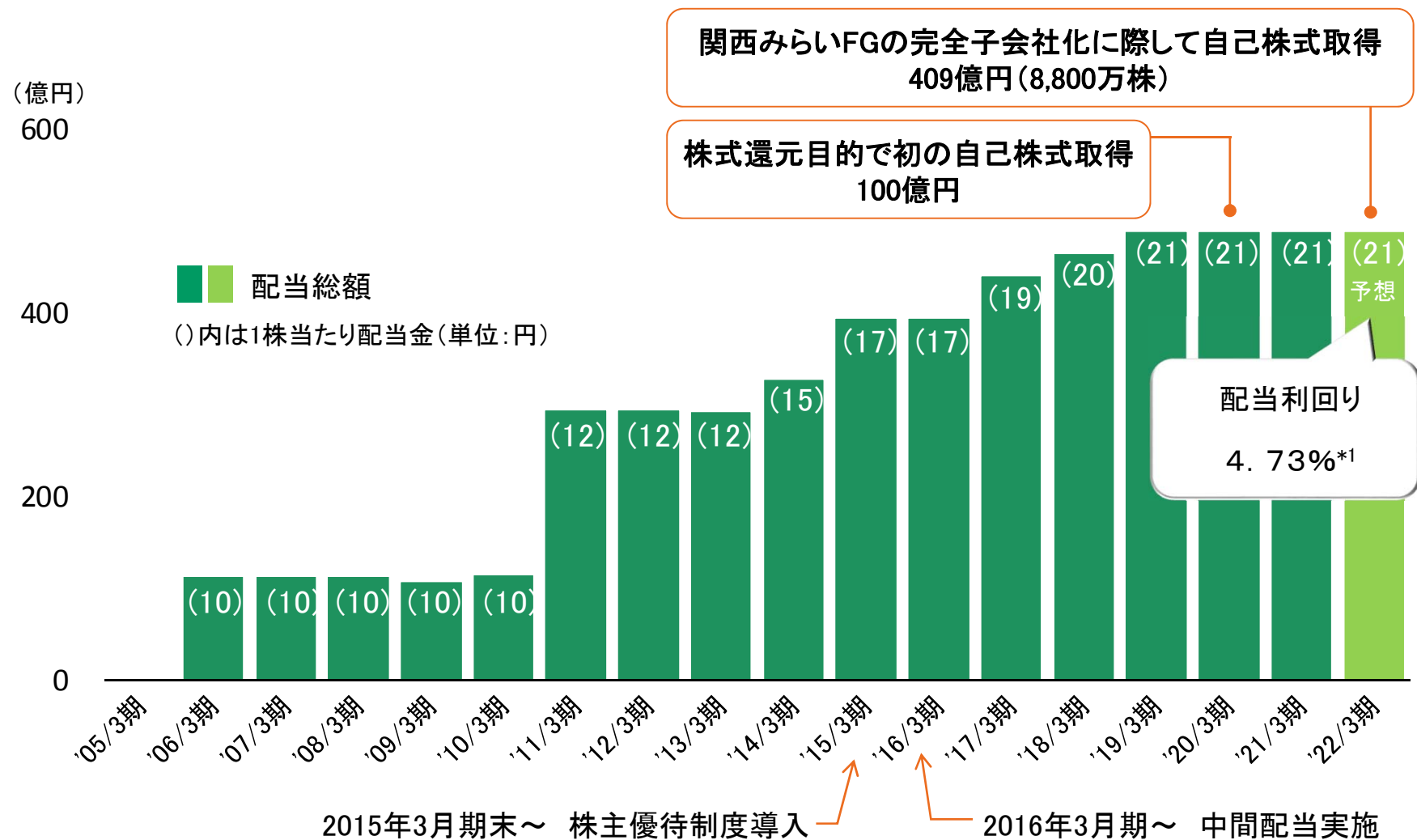
- 健全性、収益性とのバランスや成長投資の機会を考慮しつつ、株主還元の拡充を目指す
- 安定配当を継続しつつ、総還元性向の水準として、中期的に「40%台半ば」を目指す
- 2021年3月期(実績): 38.8%

*1.パーゼル3最終化ベース、その他有価証券評価差額金除き

*2. 親会社株主に帰属する当期純利益÷株主資本(期首・期末平均)

株主還元への取り組み②

【株主還元の推移】



*1. 2021年9月21日終値に基づいて算定、2022年3月期配当予想ベース

株主優待制度 ～制度の概要①～

保有株式数に応じて優待対象銀行*1のクラブポイントを進呈します*2
また、保有株式数によりステータスが決まり、ATMご利用手数料等の優遇が受けられます

保有株式数	ポイント数(月間) ※優待券1枚あたり	ポイント数(年間) ※優待券1枚あたり	株主優待券ご利用で 適用されるステータス*3
100株以上500株未満	20ポイント	240ポイント	
500株以上600株未満	25ポイント	300ポイント	
⋮	100株ごとに5ポイント加算		
2,000株以上2,100株未満	100ポイント	1,200ポイント	
⋮	100株ごとに5ポイント加算		
4,000株以上	200ポイント	2,400ポイント	

*1. リそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行に個人名義の普通預金口座をお持ちいただく必要があります。みなと銀行は対象外です。

*2. 当社の株式1単位(100株)以上を保有(毎年3月31日時点の株主名簿に記載)されている株主さまが対象です。

*3. 銀行とのお取引内容によっては、記載より高いステータスとなる場合があります。

※株主優待のご利用には毎年お申込みが必要となります。

株主優待制度 ～制度の概要②～

【クラブポイントの優遇内容】

- 1 株主優待のほか、銀行とのお取引や残高によりステータスが決定し、ATMご利用手数料などの優遇が受けられます。

ステータス	優遇内容				
 パール ^{*1}	りそなグループ ATM ご利用手数料 0円				
 ルビー ^{*1}	りそなグループ ATM ご利用手数料 0円	コンビニATM ご利用手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)	他行宛 振込 ^{*2} 手数料 半額 (月間3回)		
 ダイヤモンド	りそなグループ ATM ご利用手数料 0円	コンビニATM ご利用手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)	他行宛 振込 ^{*2} 手数料 0円 (月間3回)	他行ATM ご利用手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)	ATM 振込手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)

- 2 たまったポイントをパートナー企業のポイントやマイルに交換できます。

パートナー企業
の一例



*1. 銀行とのお取引内容によっては、記載より高いステータスとなる場合があります。

*2. マイゲート(りそなグループアプリ含む)からのお振込が対象です。

(お電話でのお振込も対象となりますが、2021年11月13日をもってサービス終了予定です。)

※株主優待制度について詳しくは ⇒ <https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/kojin/yutai/index.html>



本日のポイント

1. りそなの特長・強み

- 100年超の歴史で築き上げた信託併営リテール商業銀行グループ
- 「りそな改革」によってもたらされた変革のDNA

2. りそなの成長戦略

- SDGs経営:「本業×イノベーション」を通じた社会課題の解決
 - リテールのお客さまのSXIに最も貢献する金融サービス企業
 - 収益・コスト構造改革の実現

3. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
- 魅力的な配当利回り(4.73%)

4. りそなのESG

- 「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴に向けて

ESG評価・イニシアティブ

ESGインデックスへの組み入れ状況

【GPIF選定 ESG指数(国内株)】

本中計期間中、4指数全ての継続的採用を目指す

FTSE Blossom Japan Index



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数

2021 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

MSCI 日本株女性活躍指数

2021 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



国内外イニシアチブへの賛同



*1. 詳細は当社Webサイトをご覧ください。 <https://www.resona-gr.co.jp/holdings/sustainability/award/index.html>

E(環境)

気候変動を含む社会課題を
広く知っていただく

「はじめようSDGs！」

SDGsの概要やりそなの取り組みを
わかりやすくお伝えする冊子



「企業にも影響が大きいSDGs」

環境・社会課題が企業に与える影響等
について対話するツール



社会課題の解決に
ご参画いただく

SDGs推進私募債

お客さまから受け取る手数料の一部を
SDGs関連団体へ寄付し、SDGs実現を
後押ししたいニーズにお応え



みらいE-usプロジェクト「みらいEarth」

世界のクリーンテック関連企業株式・
グリーンボンド対象の投資信託商品



お客さまご自身の課題発見・
こまりと解消

SDGsコンサルファンド

りそな総合研究所による簡易コンサル
ティングを無料でご提供する融資商品

2021年7月、メニューを拡充

- NEW** カーボンニュートラル対応支援
コンサルティング
- NEW** SDGsマッピング・SDGs宣言書(PR
支援)作成支援コンサルティング

私募グリーンボンド、 サステナビリティ・リンク・ローン

- ・ 環境改善効果のある事業(グリーンプロ
ジェクト)に用途を限定した資金調達を
ご支援
- ・ お客さまの「サステナビリティ戦略」と
整合した目標を定め、達成状況に応じ
て金利等の条件が連動するご融資

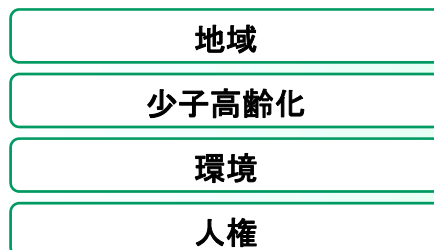
TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への取り組み

S(社会)

当社の強みや経営資源を生かして、地域社会の持続的な成長に貢献

【事業戦略と社会貢献活動の関係性】

優先して取り組む社会課題



SDGs戦略

本業を通じた金融サービス

社会貢献活動

リテールNo. 1の実現

持続可能な社会



りそなグループの
持続的な成長

地域社会への貢献(ボランティア活動)

【Re:Heart倶楽部*1の活動参加人数】



累計
約50,000人

2013年3月

2021年3月



【淡路島清掃活動】

淡路島内の支店従業員
が「3海峡クリーンアップ
大作戦」に参加



【りそな未来財団】

経済的な支援を必要
とする子どもたちや
働くひとり親をサポート

未来を担う子どもたちのために(金融経済教育活動)

【りそな・みらいキッズマネーアカデミー参加人数】

累計
約40,000人

2006年3月

2021年3月



【フードドライブ】

従業員から集めた食品
などを、地域子ども支援
を行う団体に寄贈

*1. りそなグループの従業員のボランティア団体

G(コーポレートガバナンス)

2003年(邦銀初)から指名委員会等設置会社。経営の透明性と客観性を確保

社外取締役 (6名)

★ 各委員会の委員長は社外取締役



松井 忠三

指名委員会委員長 ★

報酬委員会委員長 ★

松井オフィス 社長
(元 良品計画 社長・会長)



佐藤 英彦

指名委員会委員

監査委員会委員

弁護士(ひびき法律事務所)
(元 警察庁長官)



馬場 千晴

監査委員会委員長 ★

(元 みずほ信託銀行 副社長)



岩田 喜美枝

指名委員会委員

報酬委員会委員

(元 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局長)
(元 資生堂 副社長)



江上 節子

指名委員会委員

報酬委員会委員

(元 武蔵大学社会学部 教授)



池 史彦

指名委員会委員

監査委員会委員

(元 本田技研工業 会長)

社内取締役 (4名)



東 和浩

会長



南 昌宏

代表執行役社長



野口 幹夫

執行役



川島 高博

監査委員会委員

ガラス張りの役員室



注目を集める「りそなのチャレンジ」①

「リテールNo.1」を目指したりそなの取り組みは、外部からもご評価をいただいています

DX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みが評価

■「DX銘柄2021」(りそなHD)

- オープン・プラットフォームの提供
- 新型タブレットを用いた店頭業務改革

2年連続、
銀行業で唯一

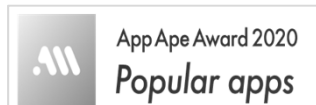


りそなグループアプリの 優れたデザイン、シンプルな操作性が評価

■「2018年度グッドデザイン賞」



■「App Ape Award 2020」



2年連続受賞
(App Ape Award 2019、2020)

■「App Annie Top Publisher Awards 2021」



2年連続受賞
(Top Publisher Awards 2020、2021)

SDGs推進関連商品の開発・普及、 ESG投資への取り組みが評価

■「21世紀金融行動原則」 環境大臣賞

(りそなHD、2018年度)

■「21世紀金融行動原則」 選定委員長賞(総合部門)

(りそなアセットマネジメント、
2020年度)



■「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」(投資家部門)銅賞

(りそなアセットマネジメント、2019年)

注目を集める「りそなのチャレンジ」②

「リテールNo.1」を目指したりそなの取り組みは、外部からもご評価をいただいています

ダイバーシティ先進企業として評価

- 「女性が輝く先進企業2020」
内閣府特命担当大臣
(男女共同参画)賞
(りそな銀行)



- 「PRIDE指標」
4年連続ゴールド
(りそなHD)



- 「プラチナくるみん」
(グループ4行)



- 2021年版
「女性が活躍する
会社BEST100」*1
総合第3位
(りそなHD)

「年金顧客満足度アンケート」で総合満足度トップ

- 「R&I 顧客満足大賞2020(年金部門)」最優秀賞
(りそな銀行)*2



資産形成などコンサル力の高さに支持

- 「銀行リテール力調査」

《第15回(2019年) 114行調査*3》

- 1位 埼玉りそな
- 2位 りそな
- 5位 関西みらい

*1. 日経WOMAN 企業の女性活躍度調査2021 *2. https://www.r-i.co.jp/pension/news_flash/2020/03/news_flash_20200309_1_1.html

*3. 日経ヴェリタス 2019年9月29日掲載「第15回銀行リテール力調査 総合ランキング」

ご参考資料

「りそな」のブランドコンセプト

「りそな」はラテン語を語源とし「Resona＝共鳴する、響きわたる」という意味を持ちます
「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴により、
「レゾナンス・モデル」の確立を目指します

お客さまの声に耳を傾け、共鳴し、響き合い、お客さまとの間に揺るぎない絆を築きます。

地域のお客さまと互いに触れ合い、感じ合い、理解し合う中から生まれる信頼関係を大切にします。



2つの“R”、「りそな(Resona)」と「地域(Regional)」が共鳴し合う様子を表現

2030年SDGs達成に向けた新中期経営計画での注力ポイント

テーマ	今後10年間のお客さまのこまりごと	新中期経営計画で注力する柱
地域  17項目全て	■ デジタル化・グローバル化社会への適応 ● キャッシュレス決済浸透 ● デジタル化の急速な進展 ● サプライチェーン維持	決済 オムニチャネル
少子高齢化 	■ 少子高齢社会への適応 ● 円滑な資産・事業承継、老後資金確保 ● 人材確保	承継 資産形成
環境 	■ 気候変動リスクへの対応 ● 生活・住宅コスト上昇 ● 脱炭素化対応、天災への備え	脱炭素化支援 グリーンファイナンス 災害補償
人権 	■ 多様化する価値観・働き方への適応 ● ハイスکیل・セカンドキャリア形成 ● 外国人・高齢者雇用	ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み お客さまの多様化・高度化に応える人財の育成

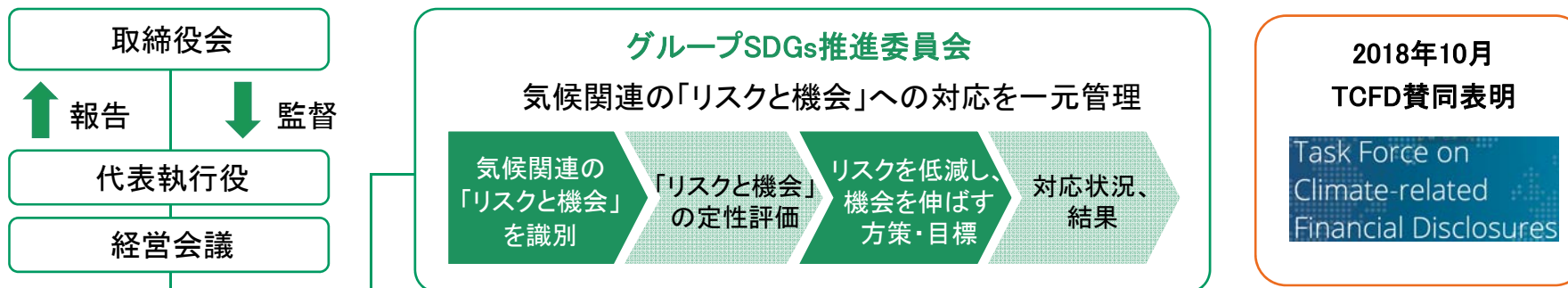
詳しいコミットメントについては

⇒ <https://www.resona-gr.co.jp/holdings/sustainability/sdgs/commitment/index.html>



地球温暖化・気候変動への対応

取締役会が「2030年SDGs達成に向けたコミットメント」に積極関与、気候変動への対応を強化



気候関連のリスクと機会への対応：グループの経営戦略・リスク管理等に反映

- 最大資産である貸出金に大きな影響
- お客様の気候変動の緩和・適応に向けた取り組みを金融面からサポート

「リスク」を低減	融資業務における取り組み	● 環境課題に向けた取り組みが途上のお客様に対し、対話を通じた積極的な働きかけを実施 ● 石炭火力発電事業PJへの原則新規融資停止、石炭採掘事業(MTR方式^{*1})への新規融資停止など、環境負荷の大きい事業への取組姿勢を明確化	
	投資における取り組み	● 投資の意思決定プロセスへのESGの組み込み ● 投資先企業との建設的な対話・エンゲージメント	
「機会」を伸ばす	商品・サービスを通じた環境保全	【個人のお客様向け】	【法人のお客様向け】
		✓ ニホンノミライ(投信信託) ✓ 自然災害サポートオプション(住宅ローン)	✓ SDGsコンサルファンド ✓ 私募グリーンボンド ✓ サステナビリティ・リンク・ローン

【CDPスコア^{*2}】

りそなHD	B
SMFG	B
MUFG	B-
みずほFG	B-
SMTH	C

【炭素関連資産^{*3}の状況】

ポートフォリオ全体に占める割合

1.2%

(2021年3月末)

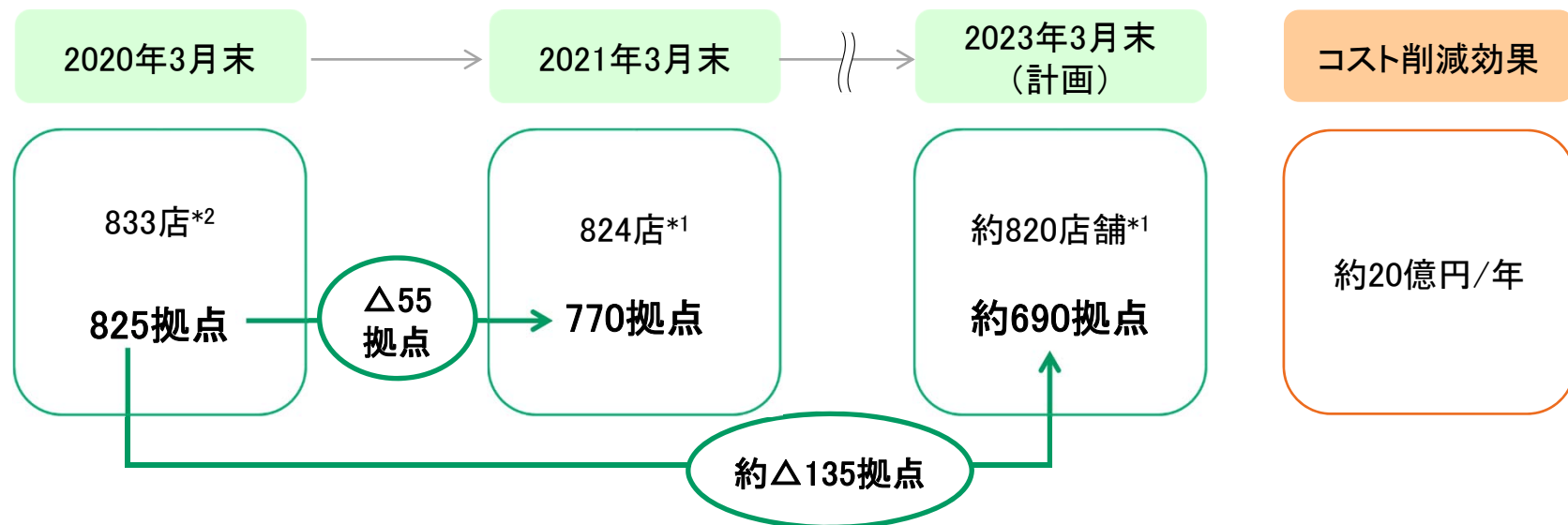
*1. 山頂除去方式と呼ばれ、山の表面石炭層を採掘するため、森林伐採し土砂を河川等に廃棄する手法

*2. CDPLレポート2020 *3. TCFD提言の定義を踏まえたエネルギー・ユーティリティセクター向け貸出

基盤の再構築 グループチャネルの全体最適化を加速

■ お客さま接点維持とチャネル関連コスト削減の両立

- 関西みらいFG店舗のリプレイス・ダウンサイジング、店使命の適正化、業務集約加速
- グループ完全子会社化で、関西みらい銀行におけるBinB、りそな銀行／関西みらいFG間の共同店舗化を加速： 約90拠点 → 約120拠点



りそな銀行高槻富田支店と
関西みらい銀行富田支店の
共同店舗



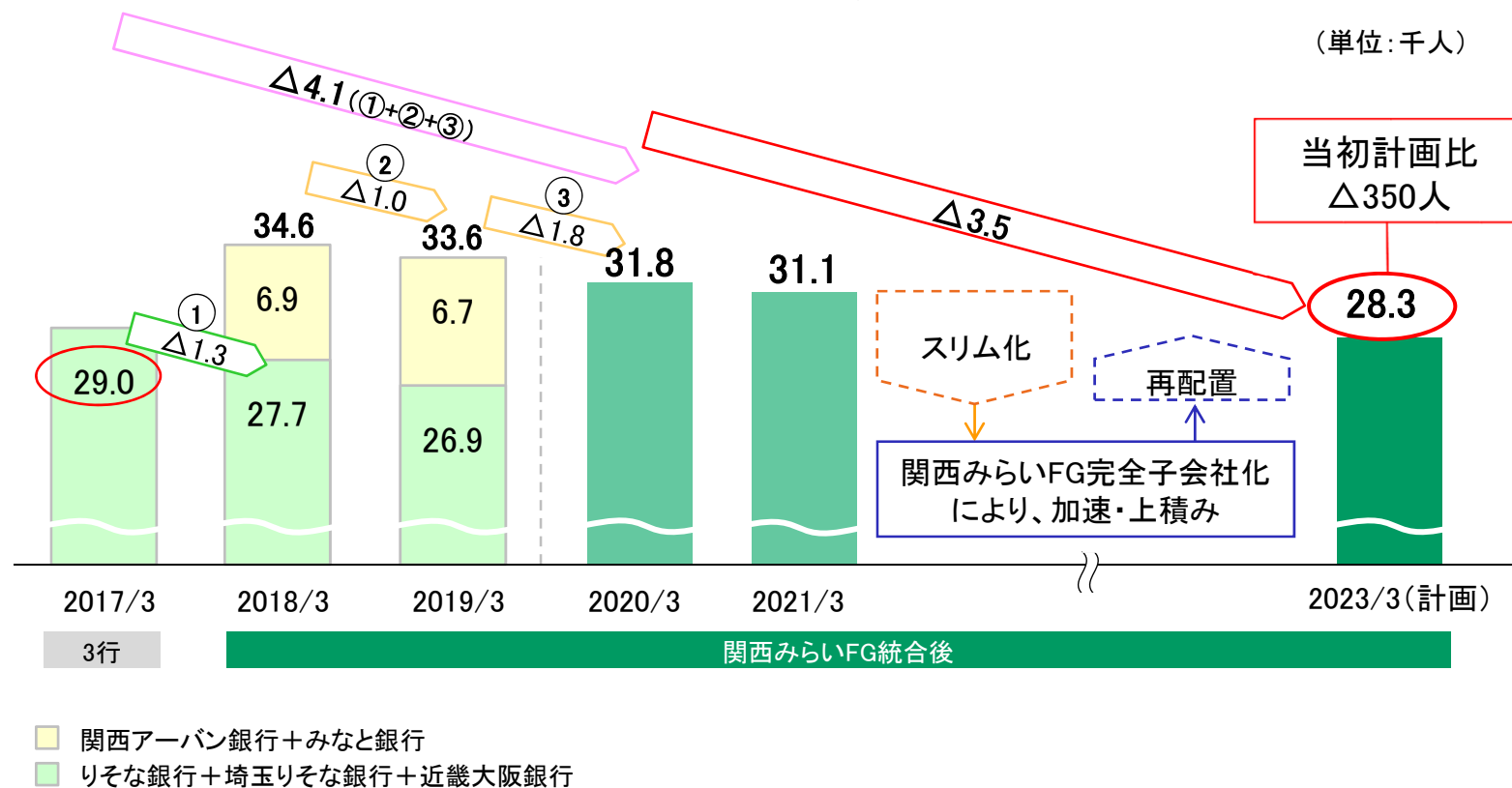
りそな銀行加古川支店と
みなと銀行加古川支店の
共同店舗

*1. りそな銀行のセブンデイズプラザ併設店などは含まず

基盤の再構築 注力分野への人財再配置

- 自然減により、総人員は関西みらいFG統合前を下回る水準へ
- チャネル改革、店頭DXによる生産性向上
- 大胆かつ柔軟に人財を再配置
 - 注力分野(承継、オムニ等)の強化
 - 新規ビジネス(デジタル、IT等)の強化
 - 関西みらいFGとりそなHD間の人的資源最適化

【グループ総人員】



深掘りそなファンドラップの概要

お客さまの長期安定的な資産形成ニーズのコア商品

■ 2017年2月～：2021年8月末残高 約6,500億円

■ お客さまのご要望に応じた運用コース

スタンダードコース 300万円～、インデックスファンド運用

プレミアムコース 500万円～、主にアクティブファンド運用

● 30万円からお試しいただけるウェルカムプラン(2018年6月～)

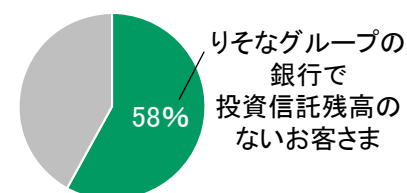
➢ 投資顧問報酬は成功報酬のみ^{*1}

● 「つかうニーズ」に応える定期受取サービス(2019年5月～)

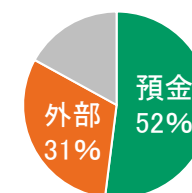
■ 運用コストの優位性 ⇒ 投資顧問報酬は業界最低水準

■ 貯蓄から資産形成へ

【利用先の属性】

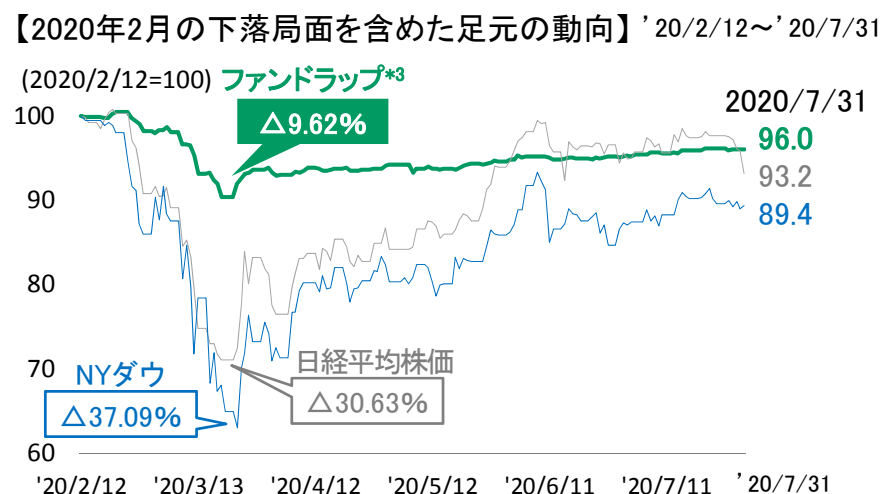
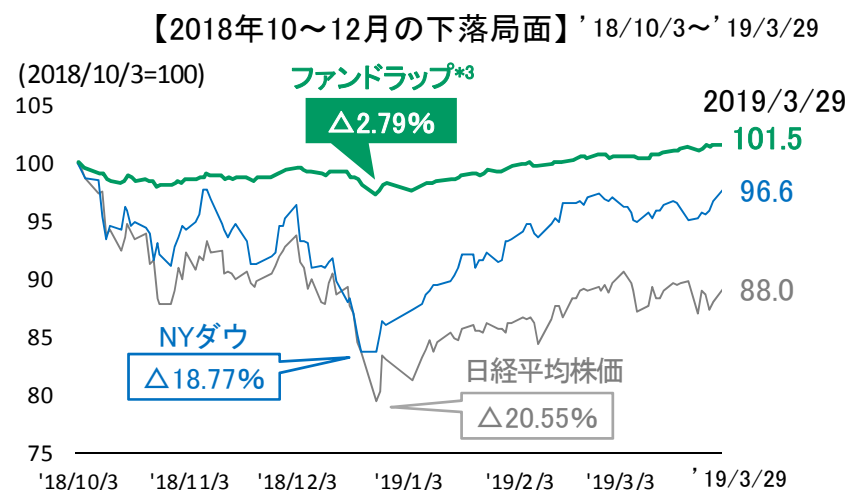


【新規購入時の原資】



不安定化局面でも分散投資の効果を発揮

【株価調整局面の最大下落率(NYダウ直近高値起点)^{*2}】



*1. 投資顧問報酬は、運用成果に応じた成功報酬のみ。

超過収益の有無にかかわらず、投資対象となるファンドラップ専用投資信託の信託報酬等の費用を間接的にご負担いただきます。

*2. ブルームバーグの公表データを基に作成 *3. リそなファンドラップ・スタンダードコース・慎重型、オルタナティブ投資あり、新興国投資あり



深掘 個人向けローンビジネス

例えば、こんなお客さまのおこまりごとに・・・



借りた後の病気や災害が心配だな



契約するときに会社を休めないわ

りそなの特長・強みを活かした課題解決

住宅ローンのトップランナーとしての強み通じてお客さまの資産形成をサポート

歴史的な強み



DX

(デジタルトランスフォーメーション)

■ 住宅ローン残高は業界トップ (2021年3月末時点)
⇒ 13.3兆円*1

■ 電子契約比率 ⇒ 足元で半数以上に

お客さま視点の商品・サービス

■ 独自の高付加価値商品

● 「団信革命」

3大疾病に加えて
16の病気・ケガ、
要介護状態も保障！



■ 休日営業・休日審査

● ローンプラザ休日営業: 64拠点 (2021年6月末)



*1. 2021年6月末

深掘 中小企業貸出ビジネス

例えば、こんなお客さまのおこまりごとに・・・



コロナの影響で資金繰りが大変だ



SDGsの取り組みって何をしたらいいのかな

りそなの特長・強みを活かした課題解決

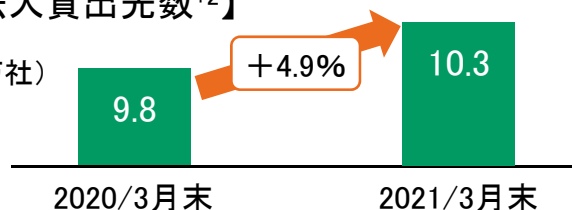
ウィズ／アフターコロナにおいて多様なソリューションをご提供

■ 伴走型サポートを通じたお客さま基盤の拡大

- コロナ関連融資： 4.0兆円*1

【法人貸出先数*2】

(万社)



【全国メインバンク社数*3】



■ 中堅・中小企業のお客さまの様々な現在地を踏まえ、トランジションに資する多様なソリューションを強化

お客さまとの「対話」の深化
お客さまの現在地を共有する対話ツールや
ESG事業性評価手法の開発など



「ソリューション」の強化
SDGsコンサルファンドのメニュー拡大
CO2排出量算定サービス、
ESG目標設定付ローンなど

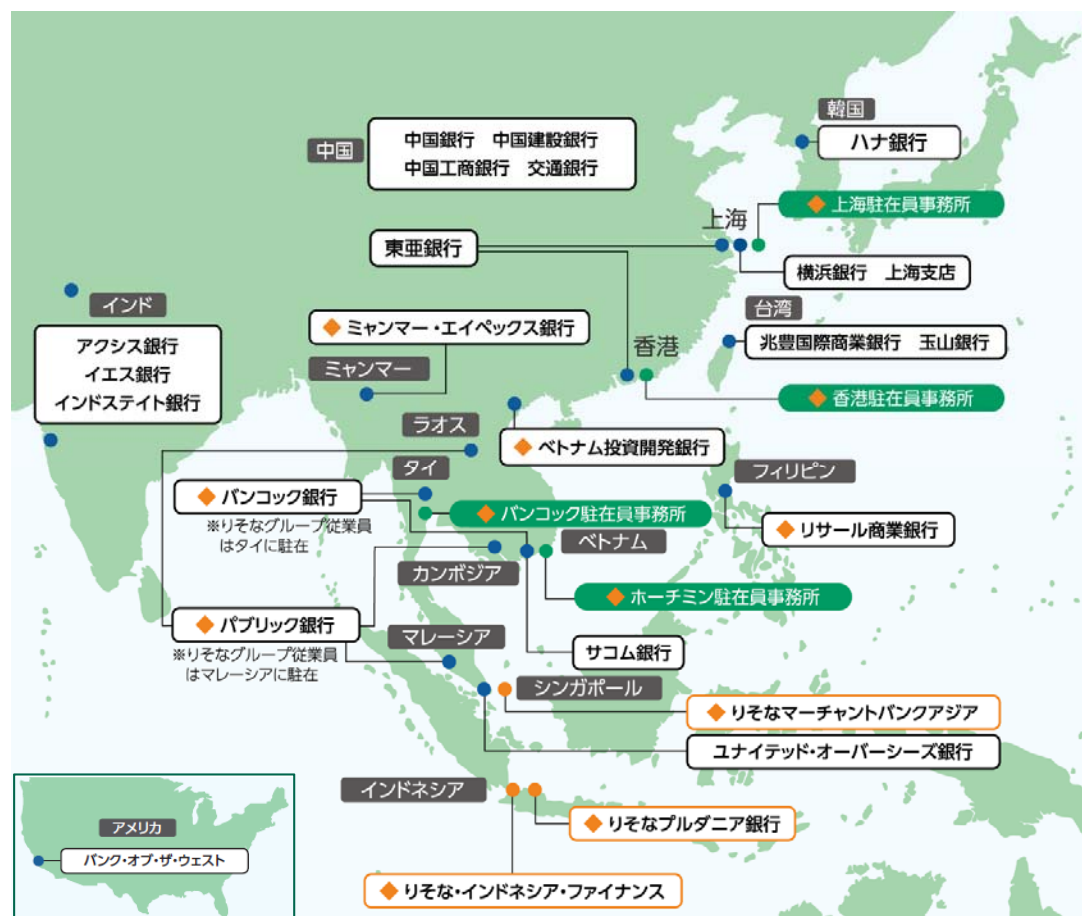
*1. グループ4行報告ベース、2020/3/10～2021/6/30の累計 *2. グループ銀行合算 *3. 帝国データバンク(2020)



深掘りその名の海外ネットワーク

海外拠点と提携銀行により、アジアを中心とした海外進出ニーズを全面的にサポート

- コロナ禍においても非対面ツールを活用し、きめ細かなサポートを継続
- 海外進出、資金調達等の幅広いご相談に対応



■ 海外現地法人によるソリューション提供

- リそなプルダニア銀行(インドネシア)
 - 業歴60年超、現地でのフルバンキング
- リそなマーチャントバンクアジア(シンガポール)
 - ASEAN、香港、インドにおける貸出、M&A、コンサルティング等

■ お客さま支援体制の強化

- 2020年8月、SAC Capital (シンガポール) と資本業務提携の契約を締結
 - ASEANにおけるM&A体制の強化
- Web会議システム等を活用した海外拠点との連携によるお客さま支援
 - 現地情報提供・販路拡大サポート

- 海外駐在員事務所
- リそなマーチャントバンクアジア
- リそなプルダニア銀行
- リそな・インドネシア・ファイナンス
- 提携銀行など
- ◆ リそなグループの従業員が駐在

挑戦 “脱・銀行” へ向けて～新たな発想による価値提供～

■ クロス・ファンクショナル・チーム (CFT) 活用によるスピード・実効性重視の改革

徹底したお客さま起点

変化への適応

新規ビジネス創出

基盤構造改革



オープン・イノベーション共創拠点
「Resona Garage (りそなガレージ)」
(2020年9月～)

「デジタル&データ」「デザイン思考」「オープン」をドライバーとした新たな価値創造

社会課題・
変化



幅広いテーマから新ビジネスを発掘

- ✓ 地方創生
- ✓ 地球温暖化
- ✓ 農業
- ✓ 小口決済
- ✓ 情報
- ✓ 教育
- ✓ ヘルスケア
-

- 新たなワークスタイルによる斬新な発想
- 企業・組織の枠を超えたアジャイル構想・開発体制

健全なバランスシート

HD連結

総資産73.6兆円
(2021年3月末)

健全な貸出金ポートフォリオ

- 住宅ローン及び中堅・中小企業向けを中心に分散
 - 厳格な審査モデルをベースとした良質な住宅ローンポート

貸出金
38.9兆円

大企業他*1
17.8%

中小企業向け*1
39.5%

住宅ローン*1
42.6%

健全な有価証券ポートフォリオ

- ドルのファンディング構造に係るリスクは限定的
- CLO: ゼロ
- 保有株式に係るダウンサイドリスクも限定的
 - 保有株式*2／総資産: 約0.4%
 - 損益分岐点日経平均株価: 9,000円程度

有価証券 7.1兆円

JGB 1.9兆円*1

その他資産 27.5兆円

日銀預け金*1
24.5兆円

預金
58.6兆円

個人預金*1
60.6%

法人預金*1
32.1%

その他 7.2%

譲渡性預金*1 0.7兆円

その他負債 11.7兆円

日銀借入金 7.1兆円

純資産 2.5兆円

安定した調達構造

- 低コスト調達を支える潤沢なリテール預金基盤
 - 個人預金比率: 60%
 - 国内預金の平均調達コスト: 0.009%
 - 預貸率: 約66%

自己資本は十分な水準

- 国内基準、国際統一基準とも十分な水準を確保
 - 自己資本比率 (国内基準)*3: 11.54%
 - 普通株式等Tier1比率 (国際統一基準)*3,4: 10.81%

*1. 銀行合算 *2. 取得原価 *3. 規制資本比率、国際統一基準は参考値 *4. その他有価証券評価差額金除き

2022年3月期第1四半期決算：貸出金・預金の平残・利回り(国内) 銀行合算

貸出金・預金の平残、利回り、利回り差

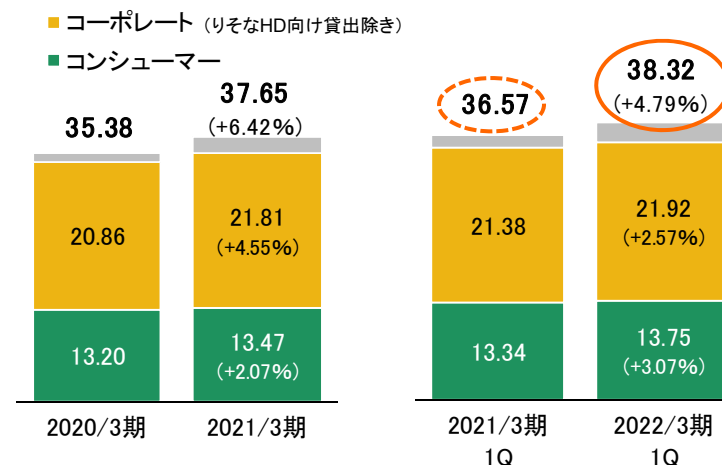
- '22/3期1Q(前同比)：貸出金平残+4.79%、利回り△3bps
 (政府等向け貸出除き)貸出金平残+2.78%、利回り△1bps
 ⇒ '22/3期(計画) 同+2.13%、 同△3bps

平残：兆円 収益・費用：億円		1Q		2022/3期	
		実績 (a)	前同比*3 (b)	計画 (c)	前期比*3 (d)
貸出金	平残 (1)	38.32	+4.79%	38.55	+2.39%
	利回り (2)	0.90%	△0.03%	0.88%	△0.03%
	収益 (3)	860	+5	3,413	△44
コーポレート部門*1 (りそなHD向け貸出除)	平残 (4)	21.92	+2.57%	22.16	+1.60%
	利回り (5)	0.83%	+0.01%	0.81%	△0.01%
一般貸出	平残 (6)	18.48	+3.99%	18.75	+2.67%
	利回り (7)	0.78%	+0.02%	0.76%	△0.01%
コンシューマー 部門*2	平残 (8)	13.75	+3.07%	13.84	+2.74%
	利回り (9)	1.13%	△0.07%	1.12%	△0.05%
預金+NCD	平残 (10)	58.73	+7.65%	56.99	+1.69%
	利回り (11)	0.00%	△0.00%	0.00%	△0.00%
	費用 (12)	△12	+1	△47	+7
預貸金	利回り差 (13)	0.89%	△0.03%	0.87%	△0.03%
	利益 (14)	848	+7	3,365	△37

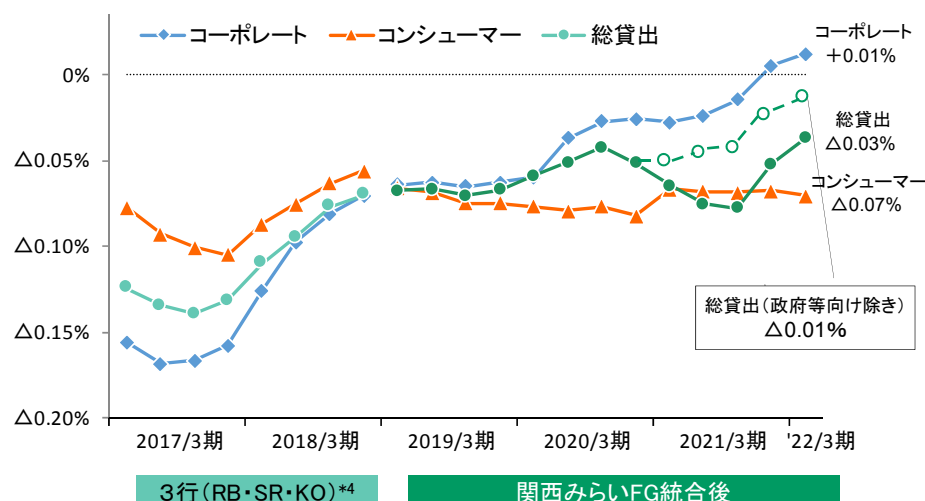
- *1. 社内管理計数、コーポレート部門：一般貸出 + アパートマンションローン
 *2. 社内管理計数、コンシューマー部門：自己居住用住宅ローン + 消費性ローン
 *3. 平残は増減率 *4. RB:りそな銀行、SR:埼玉りそな銀行、KO:近畿大阪銀行

貸出金平残、利回り推移

【貸出金平残(兆円)】()内は前同比増減率



【貸出金利回り Q毎前同比(%)】



2022年3月期第1四半期決算：貸出金・預金末残

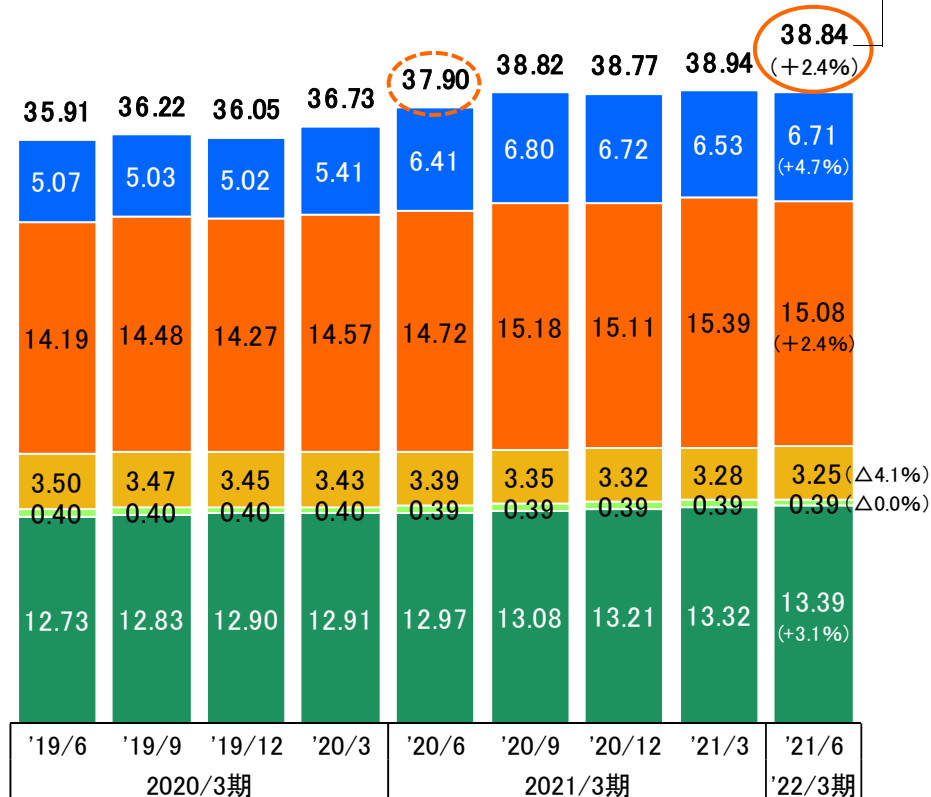
銀行合算

貸出金末残

〔兆円、()内は前同比増減率〕

- コーポレート部門(大企業・その他)
- コーポレート部門(中小企業)
- コーポレート部門(アパートマンションローン)
- コンシューマー部門(消費性ローン)
- コンシューマー部門(自己居住用住宅ローン)

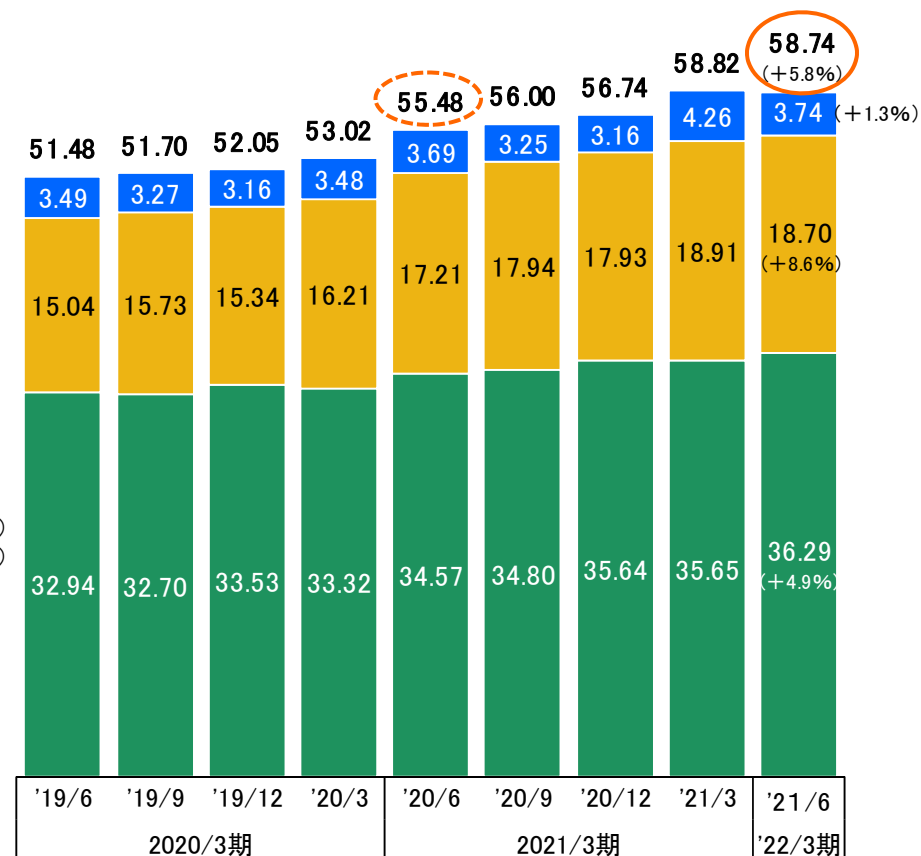
うち政府等(1.42兆円)
除き+1.4%



預金末残

〔兆円、()内は前同比増減率〕

- その他
- 法人
- 個人



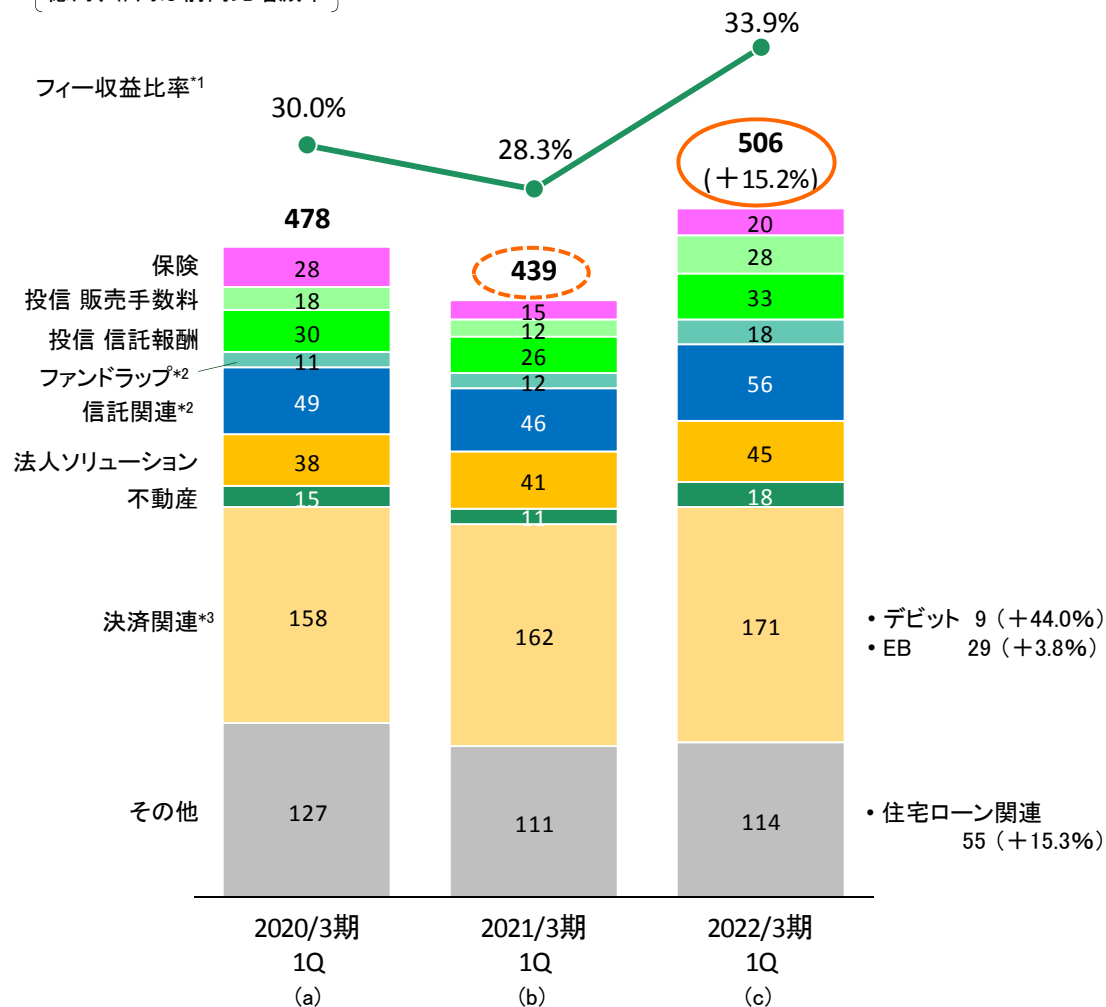
2022年3月期第1四半期決算:フィー収益

HD連結

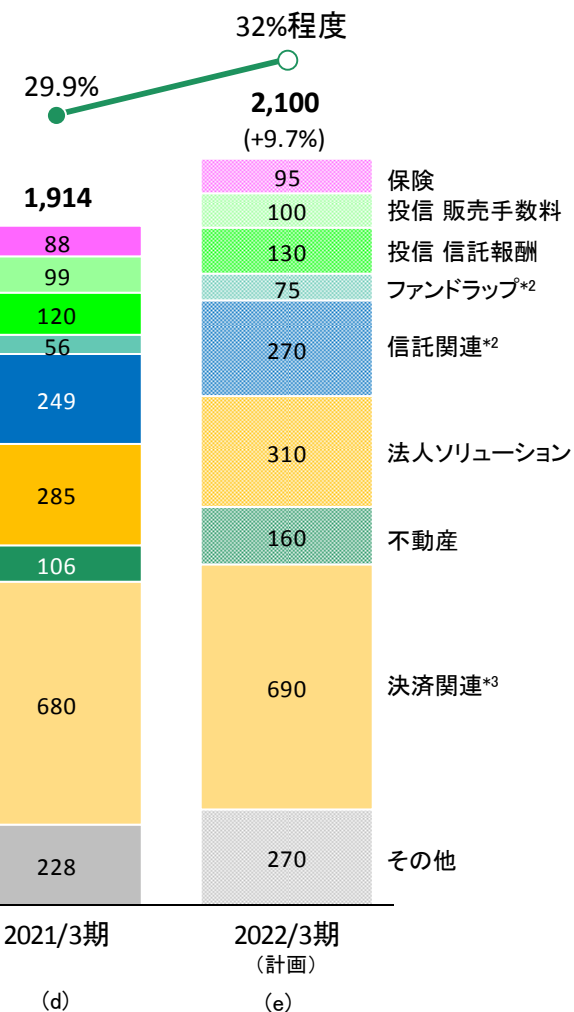
■ フィー収益比率*1: 33.9% (前同比+5.5%)

■ 連結フィー収益は前同比+15.2%、投資信託、ファンドラップ、法人ソリューション、決済関連が牽引

[億円、() 内は前同比増減率]



【通期実績、計画】



*1. (役務取引等利益+信託報酬)/業務粗利益 *2. リそなアセットマネジメントの役務利益を含む
*3. 内為、口振、EB、VISAデビットおよびりそな決済サービス、りそなカードの役務利益

2022年3月期第1四半期決算：与信費用、不良債権

HD連結・銀行合算

与信費用

(億円)	2020/3期 (a)	2021/3期		2022/3期	
		1Q (b)	(c)	1Q (d)	計画 (e)
HD連結 (1)	△229	△159	△574	△71	△440

銀行合算 (2)	△188	△143	△523	△68	△370
一般貸倒引当金 (3)	△47	△43	△159	△42	
個別貸倒引当金等 (4)	△140	△100	△363	△26	
新規発生 (5)	△271	△110	△450	△52	
回収・上方遷移等 (6)	131	10	87	26	

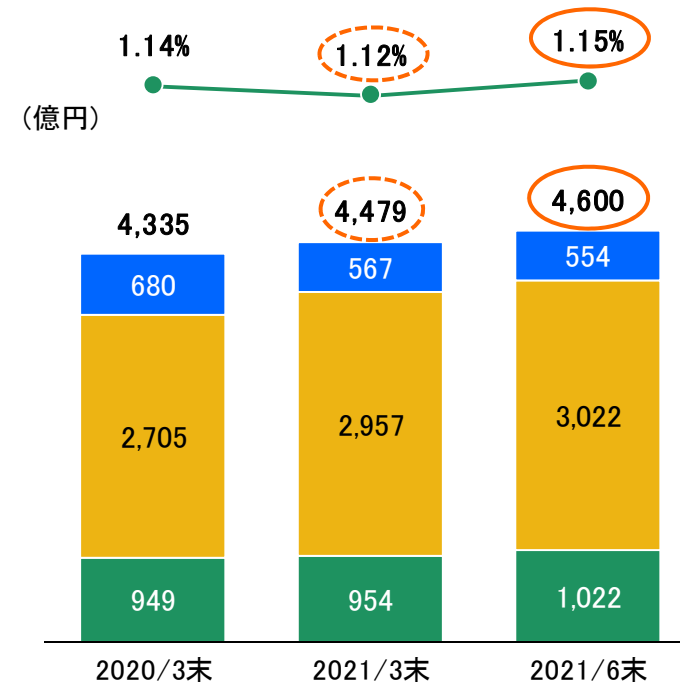
連単差 (7)	△41	△16	△51	△3	△70
うち、住宅ローン保証 (8)	△23	△10	△5	4	
うち、りそなカード (9)	△21	△4	△15	△4	

<与信費用比率> (bps)					
HD連結*1 (10)	△6.2	△17.0	△15.0	△7.3	△11.0
銀行合算*2 (11)	△5.0	△15.0	△13.4	△6.8	△9.1

不良債権残高・比率(銀行合算)

(金融再生法基準)

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
- 危険債権
- 要管理債権
- 不良債権比率



*正の値は戻入を表す

*1. りそなHD連結与信費用／(連結貸出金＋連結支払承諾見返末残) (期首・期末平均)

*2. 銀行合算与信費用／金融再生法基準与信残高 (期首・期末平均)

2022年3月期第1四半期決算: 有価証券

銀行合算

有価証券*1

(億円)	2020/3末	2021/3末	2021/6末	評価差額
	(a)	(b)	(c)	(d)
その他有価証券 (1)	30,557	44,807	46,699	6,621
株式 (2)	3,369	3,252	3,198	6,746
債券 (3)	17,228	25,864	27,124	△ 56
国債 (4)	4,596	9,257	9,923	△ 94
(デュレーション) (5)	14.8年	13.1年	12.7年	-
(BPV) (6)	△ 6.8	△ 12.1	△ 13.1	-
地方債・社債 (7)	12,631	16,606	17,201	37
その他 (8)	9,959	15,690	16,375	△ 69
外国債券 (9)	5,541	9,048	9,970	△ 148
(デュレーション) (10)	2.4年	6.3年	5.8年	-
(BPV) (11)	△ 0.0	△ 5.1	△ 4.5	-
国内投資信託 (12)	4,350	6,584	6,343	52
(評価差額) (13)	4,207	6,153	6,621	
満期保有債券 (14)	19,684	19,422	24,407	179
国債 (15)	11,442	10,356	14,234	114
(評価差額) (16)	281	115	179	

■ 3資産の評価差額 (4)+(9)+(12)

'20/3末 △69 ⇒ '21/3末 △451 ⇒ '21/6末 △190 (億円)

■ CLO: ゼロ

政策保有株式

■ 2021/6期(実績)

削減額(上場分・取得原価): 53億円、売却益等(同): 110億円
(HD連結ベース: 112億円)

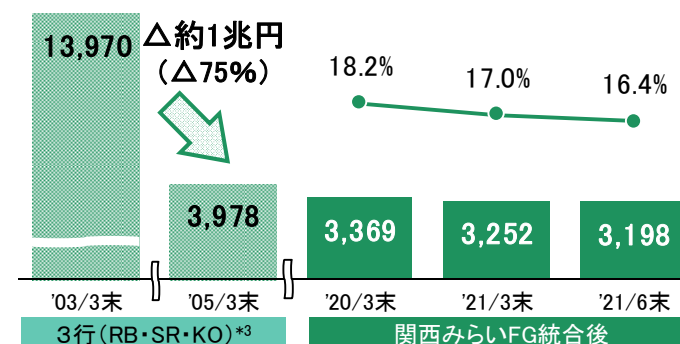
損益分岐点株価(日経平均ベース): 9,000円程度

■ 政策保有株式に関する方針の概要

- 公的資金による資本増強以降、残高圧縮に取り組み、価格変動リスクを低減。今後も「残高縮減」が基本方針
- 保有の妥当性は中長期的な取引展望の実現可能性を含むリスク・リターンの検証により判断
保有の妥当性が認められる場合も市場環境や経営・財務戦略を考慮し売却する場合あり
 - '20/3末からの3年間で「300億円程度」を削減
 - 普通株式等Tier1*2対比「15%程度」に削減

【政策保有株式残高】

● CET1 (その他有価証券評価差額金除き)比 (億円)



*1. 取得原価、時価のある有価証券 *2. その他有価証券評価差額金除き *3. RB: りそな銀行、SR: 埼玉りそな銀行、KO: 近畿大阪銀行

2022年3月期第1四半期決算：自己資本比率

HD連結

- 2021/6末の自己資本比率(国内基準)は11.60%、普通株式等Tier1比率(国際統一基準)は13.69%と十分な水準を維持

国内基準

(億円)	2021/3	2021/6	増減
自己資本比率 (1)	11.54%	11.60%	+0.06%
自己資本の額 (2)	20,034	20,138	+ 104
コア資本に係る基礎項目の額 (3)	20,763	20,880	+ 117
うち普通株式に係る株主資本の額 (4)	18,361	20,108	+ 1,747
うち調整後非支配株主持分の額 (5)	1,709	95	△1,614
うち引当金等算入額 (6)	541	529	△12
うち劣後債等(経過措置による算入) (7)	435	409	△25
コア資本に係る調整項目の額 (8)	728	742	+ 13
リスク・アセット等 (9)	173,519	173,538	+ 18

■ 自己資本の額の増減要因

- 株主資本の額 +1,747億円
 - ・ 親会社株主に帰属する四半期純利益 +342億円
 - ・ 関西みらいFGの株式交換に伴う資本剰余金増加 +1,845億円
 - ・ 自己株式の取得 △409億円

■ グループ銀行、銀行持株会社

国内基準	りそな (連結)	埼玉りそな (単体)	関西みらいFG (連結)
自己資本比率	11.05%	14.90%	8.48%

(参考)国際統一基準

(億円)	2021/3	2021/6	増減
普通株式等Tier1比率 (10)	13.31%	13.69%	+0.38%
その他有価証券評価差額金除き (11)	10.81%	11.00%	+0.19%
Tier1比率 (12)	13.50%	13.71%	+0.21%
総自己資本比率 (13)	14.14%	14.25%	+0.11%
普通株式等Tier1資本の額 (14)	23,559	24,264	+ 704
基礎項目の額 (15)	24,365	25,061	+ 696
うち普通株式に係る株主資本の額 (16)	18,361	20,108	+ 1,747
うちその他有価証券評価差額金 (17)	4,429	4,778	+ 349
うち調整後非支配株主持分の額 (18)	1,434	32	△1,401
調整項目の額 (19)	805	797	△8
その他Tier1資本の額 (20)	328	29	△299
Tier1資本の額 (21)	23,888	24,293	+ 405
Tier2資本の額 (22)	1,142	954	△187
総自己資本の額(Tier1+Tier2) (23)	25,031	25,248	+ 217
リスク・アセット等 (24)	176,910	177,137	+ 226

(参考)

■ バーゼル3最終化ベース試算値

普通株式等Tier1比率(その他有価証券評価差額金除き)9.3%程度※

※ 2021/6末実績値(11)に対し、バーゼル3最終化(SA・資本フロア見直し等・完全実施基準)によるリスク・アセット増加を反映した試算値

主要指標の長期推移

		3行(RB・SR・KO)*3							関西みらいFG統合後				
		(億円)	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3
P L	連 結	業務粗利益	6,552	6,371	6,085	6,324	6,195	5,631	5,525	6,613	6,441	6,586	6,391
		資金利益	4,639	4,430	4,300	4,259	4,013	3,779	3,683	4,542	4,359	4,311	4,174
		フィー収益*1	1,431	1,506	1,587	1,692	1,687	1,606	1,680	1,877	1,938	1,902	1,914
		営業経費	△3,609	△3,616	△3,484	△3,577	△3,475	△3,624	△3,606	△4,426	△4,394	△4,265	△4,258
		株式等関係損益	23	△75	226	445	△65	251	167	214	101	5	469
		与信費用	△138	130	264	223	△258	174	147	101	△13	△229	△574
		親会社株主に帰属する 当期純利益	2,536	2,751	2,206	2,114	1,838	1,614	2,362	2,442	1,751	1,524	1,244
B S	銀 行 合 算	貸出金(末残)	260,504	266,821	269,860	277,555	279,321	284,120	289,921	354,785	362,829	367,382	389,423
		中小企業等	222,358	226,595	229,126	234,549	236,458	241,638	247,284	304,733	311,613	313,189	324,077
		住宅ローン*2	122,503	126,519	129,183	131,250	131,880	133,563	133,316	159,685	162,231	163,426	166,107
		自己居住用住宅ローン	90,953	94,413	97,052	99,051	100,151	102,186	102,675	123,747	126,836	129,122	133,215
		不良債権比率	2.32%	2.06%	1.74%	1.51%	1.51%	1.35%	1.18%	1.26%	1.18%	1.14%	1.12%
		政策株式(取得原価)	3,421	3,369	3,316	3,306	3,515	3,483	3,438	3,654	3,538	3,369	3,252
		その他有価証券評価差額	1,315	2,575	3,328	5,731	4,601	5,554	6,494	6,728	5,983	4,207	6,153
ビ ジ ネ ス	銀 行 合 算	投資信託・保険残高(個人)	31,772	34,925	35,389	37,915	37,517	36,457	36,186	45,697	47,623	45,858	51,287
		投資信託・ファンドラップ	18,271	19,519	19,153	20,709	18,711	17,593	17,337	21,784	22,224	20,170	25,331
		保険	13,501	15,406	16,235	17,206	18,806	18,863	18,849	23,912	25,398	25,687	25,956
		住宅ローン実行額*2	13,018	15,595	14,786	13,529	12,927	14,814	11,749	14,184	15,777	15,063	15,060
		自己居住用住宅ローン	10,486	12,255	11,623	10,422	10,117	11,987	9,390	9,866	12,255	12,327	13,141
		不動産収益(エクイティ除)	77	78	83	112	135	137	131	131	133	125	106
公的資金残高			8,716	8,716	3,560	1,280	2015/6月完済						

*1. 役務取引等利益+信託報酬 *2. アパートマンションローンを含む(実行額にはフラット35も含む)

*3. RB:りそな銀行、SR:埼玉りそな銀行、KO:近畿大阪銀行

格付情報(長期)

	Moody's	S&P	R&I	JCR
りそなホールディングス	—	—	A	—
りそな銀行	A2	A	A+	AA-
埼玉りそな銀行	A2	—	A+	AA-
関西みらい銀行	—	—	—	AA-
みなと銀行	—	—	—	AA-

株主・投資家の皆さまへの情報発信

りそなグループホームページ



りそなグループ統合報告書
(2021年7月発行)

りそなグループの特長や持続的
価値創造に向けた取り組みを
わかりやすくまとめています。



【株主・投資家の皆さまへ】
IR資料などをご覧いただけます。

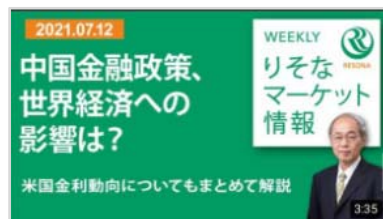
【個人投資家・株主の皆さまへ】
オンライン説明会動画などをご
覧いただけます。



りそなグループ ソーシャルメディアネットワークのご案内

YouTube

りそなグループのCMや金融に関するお役立ち動画を公開



Twitter

りそなグループ

商品・サービスやキャンペーン情報などをお届け



りそにゃ【公式】

コミュニケーションキャラクター
“りそにゃ”が気ままにつぶやきます



Facebook

2030年SDGs達成に向けた
りそなグループの取り組みや
商品の開発秘話などをお届け





本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受ける可能性があります。

具体的には、本邦における株価水準の変動、政府や中央銀行の方針、法令、実務慣行及び解釈に係る展開及び変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因などです。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。